https://www.excelshanon.co.jp/

2020年3月改訂

シャノンウインド®

取り扱い説明書

お施主様用
保存版

保存版

●商品のご使用前にこの説明書をよくお読みください。
●いつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

販売店様・工務店様・建設会社様へのお願い

この取り扱い説明書は、施工後、お施主様へお渡しください。

EXCEL SHANON
株式会社エクセルシャノン

もくじ

はじめに …… 2
安全上のご警告 …… 3
安全上のご注意 …… 4
安全に暮らしていただくために …… 5
お手入れ方法 …… 7
結露の対策 …… 9

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A
【引違い窓】……11
【縦すべり出し窓】……19
【外開き窓】……22
【勝手口ドア】……25
【横すべり出し窓】……31
【高所用換気窓】……35
【シングルハング】……37
【シングルスライド窓】……41
【両開き窓】……43
【ドレーキップ窓】(住宅用)……44
【キップドレー窓】(ビル用)……47
【内倒し窓・外倒し窓】……51
【マエデール】……53
【出窓】……54
【引違い網戸】【シングルスライド網戸】(住宅用)……55
【引違い網戸】(ビル用)……57
【ドレーキップ網戸】……59
【シングルハング網戸】……67
【高所用換気窓用網戸】……68
【ロック&ロールS網戸】(片引き・両引き)……69
【バリアフリー網戸】(片引き)……70
【ロール網戸】……71
【アップロール網戸】……72
【アコーディオン網戸】……73
【網戸共通】……75
修理・サービスについて……77
ガラスの熱割れについて……78
色について……80
メンテナンス履歴……81
商品保証について……82

はじめに

このたびは、当社の商品をご購入いただき、まことにありがとうございます。

本書は、商品を長く安全にお使いいただくための、主なご注意・お願い、および商品の調整・お手入れ方法などをまとめたものです。

本書をよくお読みいただいた上で、当社の商品をご使用いただきますようお願いいたします。

警告表示の種類と内容

●商品の取り扱いについては、人身事故や財産の損害を未然に防止するために、次のような警告表示をしております。よく内容をご理解の上、正しく安全にお使いください。

●商品によっては、取り扱いとメンテナンスに関するラベルを貼付しておりますので、この「取り扱い説明書」とあわせてご確認ください。

⚠警告	**誤った取り扱いをしたときに、重大事故に結びつく可能性があるものを意味します。**
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷する危険または物的損害の発生が想定されることを意味します。
	「してはいけないこと」を示します。
	「必ずおこなっていただくこと」を示します。

調整方法に伴う判断区分

●この表示は不具合・調整などが発生した場合の、調整を行う判断基準です。

	性能の低下、落下や破損などの可能性がありますので、**専門業者が調整・作業**を行います。
	お施主様にて調整が可能です。

安全上のご警告（重大事故に結びつく可能性があるもの）

⚠警告

必ず行う　強い風の時は、窓を閉めて必ずロックをかけてください。

強風にあおられて障子が破損し、落下することがあります。さらに人が一緒に転落するおそれがあります。

必ず行う　障子開閉操作の際、身をのり出す姿勢になり危険をともなうため、開閉に注意してください。

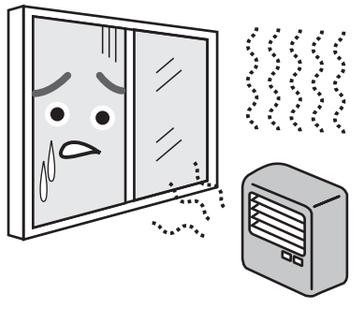
特に小さなお子様だけで障子開閉なさいませんようご注意願います。

禁止　窓台に子供や物をのせないでください。また窓の枠等にはのらないでください。

落下や転落のおそれがあります。

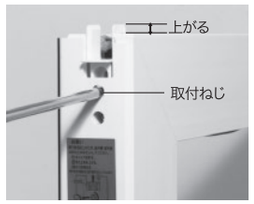
禁止　窓にストーブ・ドライヤー等の高温のものを近づけないでください。

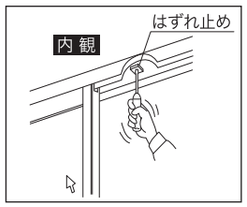
窓が変形したり、火災のおそれがあります。



必ず行う　引違い窓の障子はずれ止めや網戸のはずれ止めを必ずセットしてください。

障子や網戸が外れて落下するおそれがあります。





必ず行う　窓の気密性が高いので、ポータブル灯油ストーブなどを使用される際には不完全燃焼がおきる場合があります。室内の換気には十分注意してください。

禁止　窓や網戸に寄り掛からないでください。

障子や網戸が外れて人が転落、または障子や網戸が落下する恐れがあります。

禁止　窓や網戸の操作ひも、または操作チェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故のおそれがありますので、特に小さなお子様にはご注意願います。

操作ひも・チェーンを使用しない時は、ホルダーにひも・チェーンをかけてください。

禁止　電装機器の分解･改造はしないでください。

火災や感電など事故のおそれがあります。

安全上のご注意（負傷する危険または物的損害の発生が想定されること）

⚠注意

禁止　ガラスに物をぶつけたり、寄り掛かったりしないでください。

ガラスが割れてけがをするおそれがあります。

禁止　出窓の床板にはのらないでください。

出窓の破損やけがにつながるおそれがあります。

禁止　出窓の屋根にのったり、はしごをかけないでください。

無理な重さをかけると、変形したり、転倒によりけがをするおそれがあります。

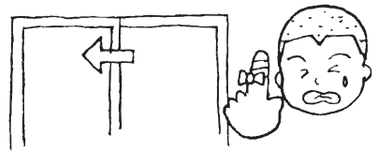
必ず行う　開き窓の障子を開ける時は、外に人がいないことを確認してください。

外に人がいると、開ける時にぶつけてけがをさせてしまうおそれがあります。

必ず行う　ドレーキップ窓、キップドレー窓の障子開閉は、操作ラベルを見て正しく行ってください。

誤操作により障子の吊り元がはずれ、障子が落下するおそれがあります。

必ず行う　ハンドル・クレセントの操作や障子を開閉する時、手や指を挟まないよう注意してください。



禁止　窓のハンドルに乗ったり、ぶら下がらないでください。

ハンドルが破損し、転倒するおそれがあります。

禁止　ボックスカバーがある網戸は、ボックスカバーを開いたまま手を離して放置しないでください。

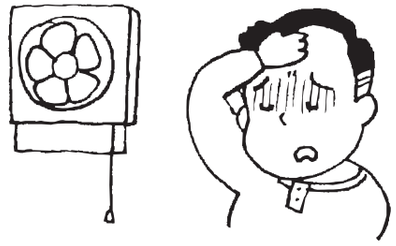
ボックスカバーは開くと網本体が取り外し可能な機構となっており、落下のおそれがあります。

禁止　ロール網戸や高所用換気窓の操作ひも、または操作チェーンにぶら下がらないでください。

網戸や操作部品が破損し、転倒するおそれがあります。

必ず行う　気密性が高いので、換気に注意してください。

換気が不十分だと気分が悪くなることがあります。



必ず行う　調整器の開閉力は、定期的に調整してください。

風にあおられて障子が破損するおそれがあります。

必ず行う　ハンドル操作はサブロック、あるいはサムターンを「開」の状態でおこなってください。

「閉」のまま操作すると破損するおそれがあります。

安全に暮らしていただくために

ご入居時の留意点

■鍵の保管・紛失

玄関ドア・引戸・勝手口の鍵を紛失しますと、防犯上のために錠本体を取り替えなければならなくなります。

保管や、小さなお子様に鍵を持たせる場合には、紛失しないよう十分に気をつけてください。紛失された場合には、最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。

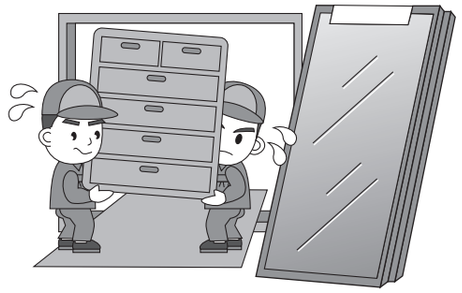
■当パンフレットの遵守

お住まいを転居されたり、どなたかにお貸しになる場合は、当パンフレットを新しく入居される方に必ずお渡しください。紛失された場合は、建築会社様または、最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。

荷物の搬入

■窓の保護

玄関から入れにくい荷物や家財道具を窓から運び入れる場合は、網戸や障子をはずし、窓の枠を保護してください。また、障子をはずす際、必ず必要人数（2人以上）を確保して作業をおこなってください。はずした障子は、保護材の上に置くなど、安全な状態にして破損のないように留意してください。



防犯

■鍵の点検

鍵に不具合がないか日頃から点検をおこなって、就寝・外出時には、玄関や勝手口ドアおよび窓などの鍵を確実にかけてください。

■面格子など

面格子などがあるからと安心せず、外出する際は必ず窓などを施錠してください。
面格子などを壊して窓から侵入されるおそれがあります。

■ドレーキップ窓・キップドレー窓

ドレーキップ窓・キップドレー窓の内倒し状態での外出はしないでください。金物などを壊して窓から侵入されるおそれがあります。

結露発生の処置

結露が発生した場合、床や壁の汚損防止、木部の腐食防止のために、十分に拭き取ってください。
結露を防止する対策については、p10をご覧ください。

塩害対策

強い潮風が吹いた後は、念のため窓を水洗いしてください。

この場合、ホースで強い水圧をかけないでください。強い水圧で水をかけると、室内に水が入ることがあります。水洗い後、濡れ雑巾で拭いてください。

台風への備え

台風や暴風雨は、窓の性能を超える風雨を伴うこともありますので、暴風雨圏に入る前に事前の対策を図ることが必要です。

必ず行う

強風時には、窓や玄関ドアは開けないでください。これらが破損し、建物内に大きな被害を与えることがあります。暴風時には、窓のすき間から雨水が入り込みやすいので、雨戸やシャッターは必ず閉めてロックしてください。

■台風が来る前に

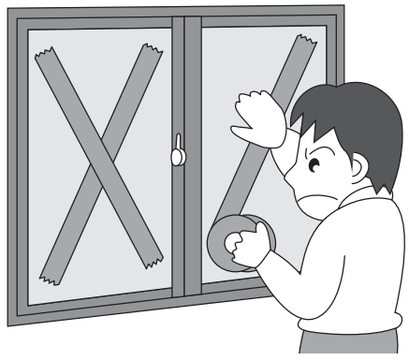
●ベランダに置いてあるものが飛ばされてガラスが破損したりすると危険ですので、植木や空き箱などは室内に入れて下さい。

●網戸が飛ばされないよう、網戸の外れ止め部品を確認して下さい。できましたら、網戸を外して保管して下さい。

●窓や出入り口の扉は完全に閉めてロックをし、窓やドア周辺に濡れて困る物を置かないようにして万一に備えることをおすすめします

●雨戸やシャッター、面格子などがない窓は、飛来物により破損する場合があります。ガラスには、万一に備えてビニールテープなどをX字型に貼って、ガラス飛散の予防を行って下さい。

■台風が来たら



●窓の性能を超えた風雨の場合には、雨水が下枠などから室内に浸入しますので、あふれ出た水は雑巾などで拭き取って下さい。

■台風が通過後

●台風の通過後、点検をおこなってください。
不具合が発見された場合は、建築会社様または、最寄りの当社支店・営業所へお申し出ください。

台風の規模と被害

■強さの階級分け

階　級	最大風速
暴風域なしの台風	17～25m /秒未満
暴風域ありの台風	25～33m /秒未満
「強い」台風	33～44m /秒未満
「非常に強い」台風	44～54m /秒未満
「猛烈な」台風	54m /秒以上

■風速・現象

10m /秒	開いた雨傘が壊れる
15m/秒	看板やトタン板が飛び始める
20m/秒	風に向かって歩きにくい、小枝が折れる
25m/秒	屋根瓦が飛ぶようになる
30m/秒	建て付けの悪い雨戸がはずれる
40m/秒	風による被害が急にふえる、小石が飛ぶ
50m/秒	吹き壊される家が多くなる

お手入れ方法

いつまでも美しく商品をお使いいただくために、それぞれの性質に応じた方法で、定期的なお手入れをする必要があります。

商品のお手入れ

■お掃除はなるべく頻繁に

長期間、清掃しないままにしておきますと表面に付着した汚れは、シミや腐食の原因になります。汚れが軽い内に清掃してください。
引違い窓はレール部分にたまった砂やゴミをそのままにして使用を続けると、キズの原因となりますので、なるべくこまめなお手入れをおすすめします。
また海岸や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめに手入れをしてください。

■お手入れ方法

①表面についた砂やほこりをていねいに取り除きます。
②汚れは、柔らかな布、スポンジなどで水洗いにより、洗い落としてください。水洗いで取れない汚れは、食器用中性洗剤をぬるま湯で薄めて柔らかな布などを使って洗い落としてください。
③洗剤使用後は十分に水洗いをし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

⚠ 注意

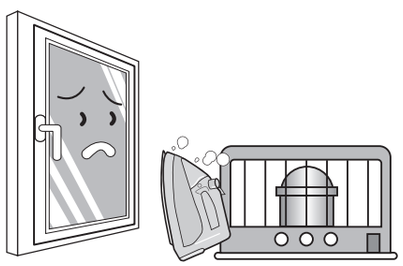
●クリーニングには、薄めた食器用中性洗剤以外は使用しないでください。
特に窓の樹脂部分にアルコール類などの有機溶剤及びそれらを含んだ製品が付着しますと、変色やひび割れ(クラック)の原因となりますので、
絶対に使用しないでください。
●ベンジン、ガソリン、アセトン、シンナー、エタノールなど
有機溶剤は絶対に使用しないでください。
●お手入れの際は、柔らかいスポンジや布などを使い、
金属タワシや金属ヘラの使用は避けてください。
●汚れの程度にもよりますが、以下の中から適切な方法をお選びください。
①一般的な汚れ→ 水洗い
②落ち難い汚れ→ 薄めた中性洗剤(1%程度)

■使用上のお願い

マジックインク・クレヨンなどで書くと、落ちなくなることがありますので、使用しないでください。

⚠ 警告

使用している樹脂は高温に弱いのでストーブ、アイロンなど、火および熱源を近づけたり触れたりしないでください。



■複層ガラスのお手入れ方法

①ガラス表面はコーティング等の処理はしていません。
中性洗剤を希釈した水に、柔らかい布を浸し、布でゆっくり拭き取ります。
注意:研磨剤等の含まれるクリーナーはガラスに傷がつくので使わないでください。
②汚れが落ちたら、乾いた布で、水分を十分拭き取ります。

結露への対策

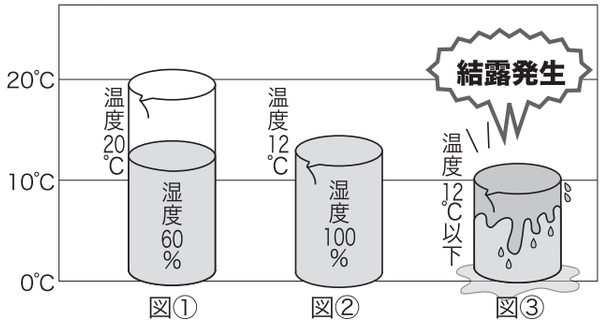
窓の結露

●結露のメカニズム

空気中には必ず水分が水蒸気の形で含まれています。
水蒸気の量（飽和水蒸気量）は温度が高いほど増加し、温度が低いほど減少します。
湿気を含んだ空気が冷たいものに触れて、温度が低下すると、空気中に含まれていた水蒸気の一部は気体として存在できなくなり、水滴となります。
この現象が結露で、結露し始める温度を露点といいます。

露点は、湿り空気線図（下図）で求めることが出来ます。

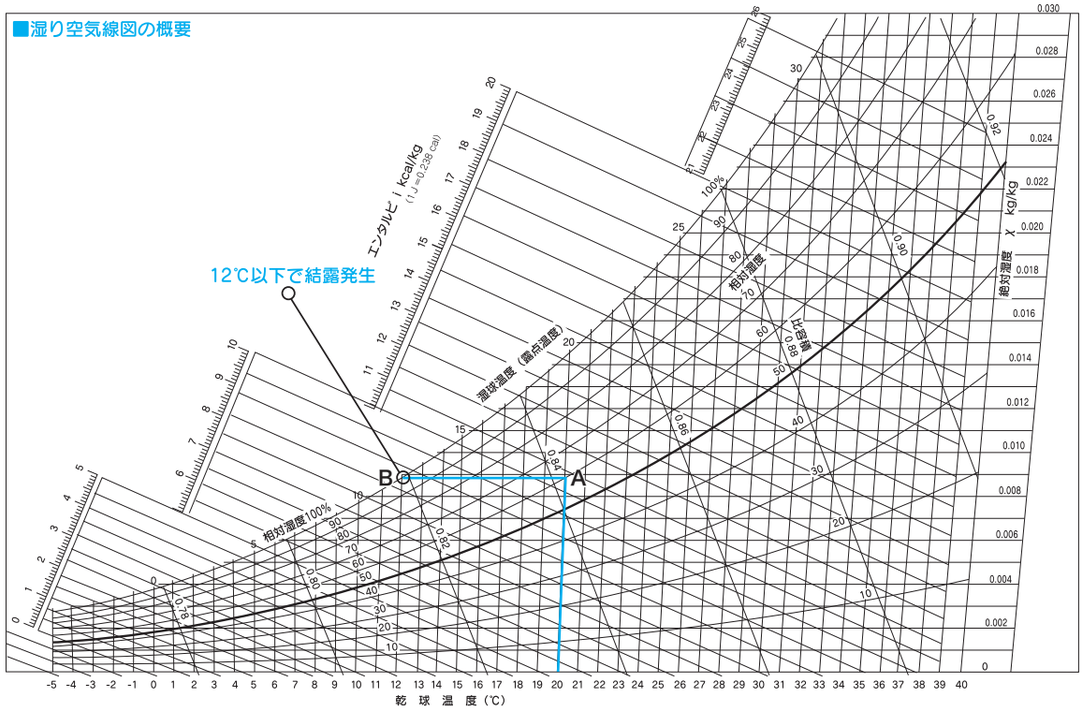
■結露発生のメカニズム



相対湿度と露点の関係	
※温度20℃の場合	
相対湿度(%)	露点(℃)
90	18.3
80	16.4
70	14.4
60	12.0
50	9.3
40	6.0
30	1.9
20	-3.6

例えば、温度20℃、湿度60%の空気は、湿り空気線上のA点となります。（図①）
この空気の温度が下がり、飽和状態（湿度100%）となるのが、露点温度12℃のB点となります。（図②）
露点温度を下回ると結露が発生します。（図③）

■湿り空気線図の概要



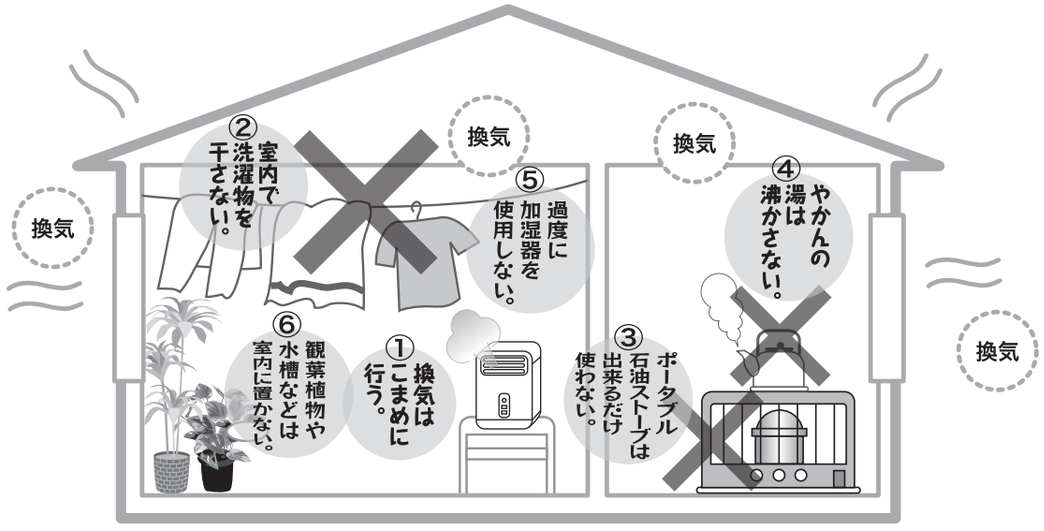
●結露が発生した場合は

窓ガラスや窓枠に結露が発生した場合、木部の腐食、窓並びに窓付近の汚れ防止のために、こまめに拭き取ってください。**結露は**、室内外の温度差が大きく湿度が高い場合に、自然現象として季節を問わず発生するものであり、**窓の不具合ではありません。室内の環境条件によっては、樹脂サッシを使用していても、結露が発生する場合があります。**

●窓の結露を抑えるには

①寝室に限らず居室の換気をこまめにおこない、水分を含んだ室内の空気を屋外に排出する。
②洗濯物の室内干しを控える。
③ポータブル式石油ストーブ・開放型ストーブは、完全燃焼すると水分を生成するので、できるだけ使用を控える。
④ストーブの上でやかん等で湯を沸かさない。
⑤過度な加湿器の使用を控える。
⑥観葉植物や水槽などは、室内におかない。
⑦室内の相対湿度を適正に保つ。
⑧計画換気システムは切らずに常時運転をする。

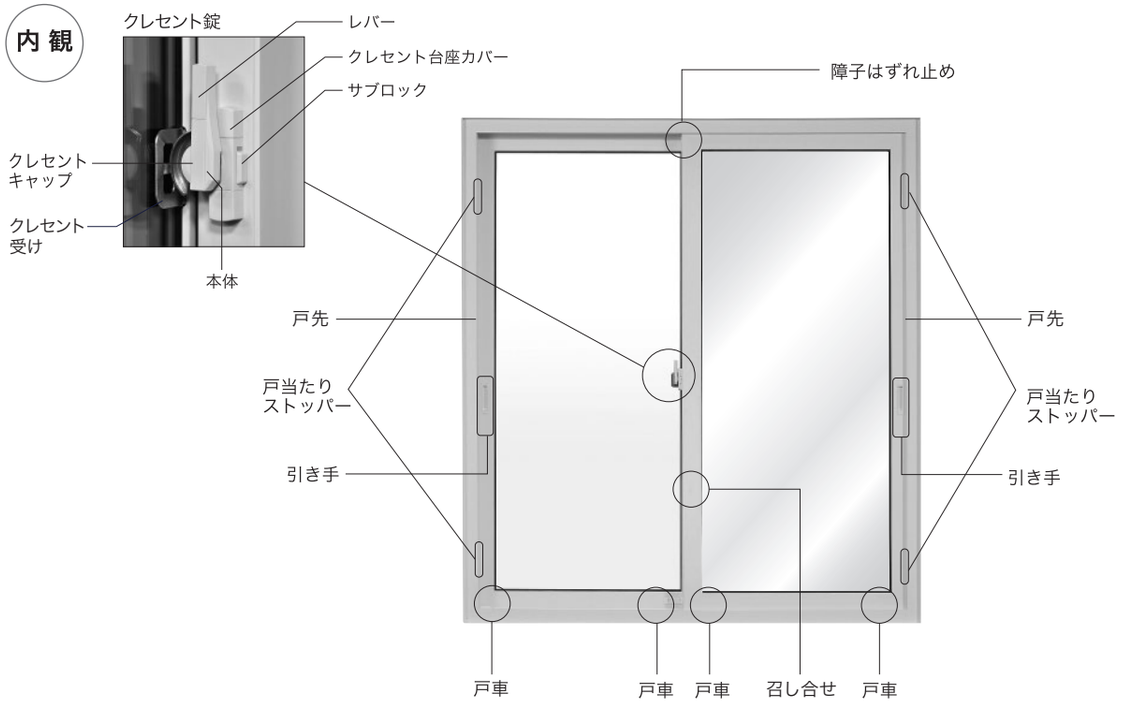
※カーテン、和障子等も断熱性を向上させますが、室内の暖かさを遮り、サッシ枠、ガラスの表面温度を下げるため、結露が発生しやすくなる場合がありますので、注意が必要です。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】　引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

各部の名称



※部品の形状は品種等により異なります。

外付けスクリーン付き引違い窓

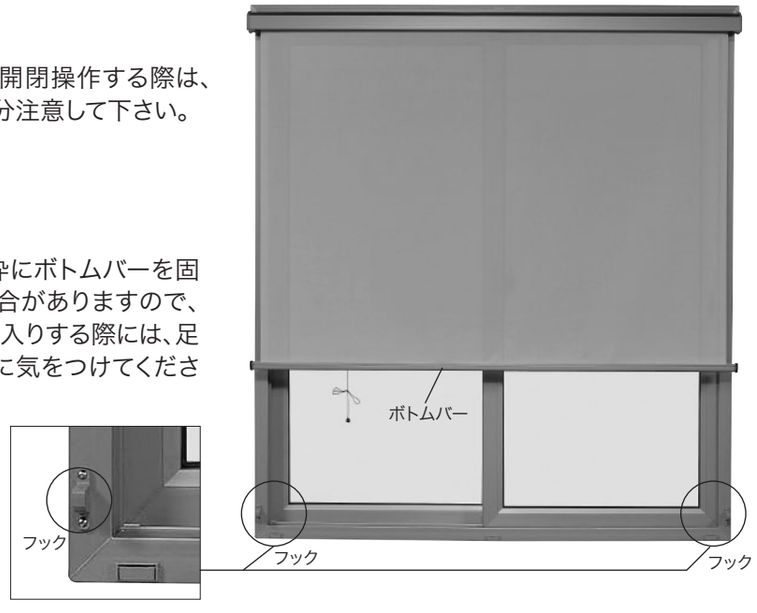
⚠ 警告

外付けスクリーンを室内側から開閉操作する際は、サッシ開口部からの転落には十分注意して下さい。

⚠ 注意

外付けスクリーンの窓では、窓枠にボトムバーを固定するフックが取付いている場合がありますので、掃き出し窓などで、窓から外に出入りする際には、足をぶつけて怪我などしないように気をつけてください。

※外付けスクリーンの操作方法については、別途「外付けスクリーン取り扱い説明書」をご覧ください。

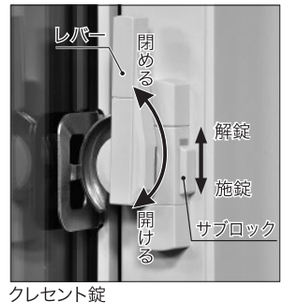


窓の開け方・閉め方

●窓の開け方
①クレセント錠のサブロックを上に上げ、解錠します。
②クレセント錠のレバーを下に下げ、障子を開けます。

●窓の閉め方
①障子をしっかり閉めてからクレセント錠のレバーを上に上げます。
②クレセント錠のサブロックを下げ、施錠します。

●補助錠の操作方法
Ⓐを押すとロックされます。
Ⓑを押すとロックが解除できます。
※補助錠だけでの施錠はおやめください。クレセント錠との併用によって効果を発揮します。
※補助錠は、取り付けていない場合があります。



クレセント錠

補助錠

⚠ 注意

●障子を開閉するときは、障子のすき間に絶対に手を置かないでください。指をはさんで大けがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
●障子の開閉にあたっては、必ず引き手を持って操作してください。

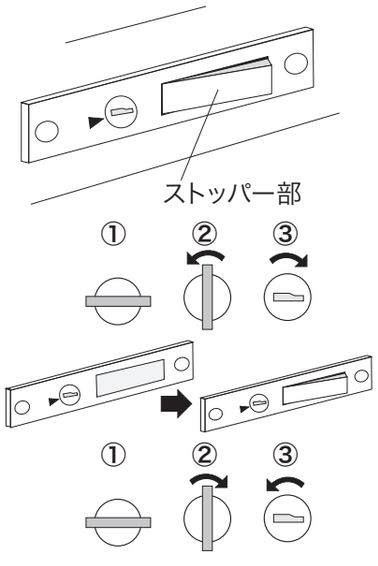
必ず行う　障子をしっかり閉めずに操作すると、施錠されないことがあります。必ず、サブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。

必ず行う　クレセント錠のサブロックは必ず施錠して使用してください。

●高強度型開口限度ストッパーの操作方法（ビル用オプション品）

施錠時　①鍵を差し込む
②鍵を反時計回りに90°回す（施錠状態になる）
③鍵を時計回りに90°回し、鍵を抜く
※施錠後に事故防止のため飛び出したストッパー部を指で押して、解錠しないことを必ず確認して下さい

解錠時　①鍵を差し込む
②鍵を時計回りに90°回す（解錠状態になる）
③鍵を反時計回りに90°回し、鍵を抜く



⚠ 注意

●ストッパーが施錠状態での過剰な力による障子開放操作はおやめ下さい。ストッパーが破損し、窓が全開できなくなる恐れがあります。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】　引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

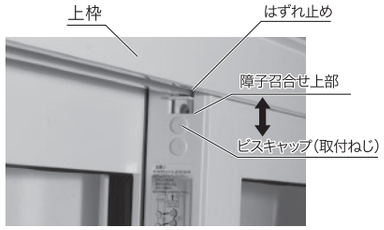
調整方法

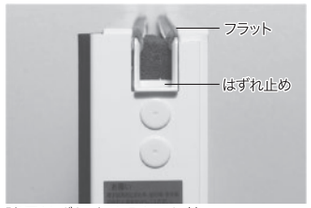
障子はずれ止めの調整[必要工具：プラスドライバー、マイナスドライバー]

障子はずれ止めのセット

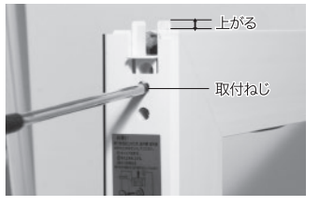
障子がスムーズに開閉しない原因に、障子はずれ止めがあがりすぎている場合がありますので、障子はずれ止めを調整してください。

①ビスキャップをマイナスドライバー等ではずしてください。
②障子はずれ止め取付ねじを左にまわし、ゆるめます。
③障子の開閉に支障のない範囲で、はずれ止めを上に上げてください。
④調整完了後、ゆるめたねじをしっかり締めてください。
⑤ビスキャップをはめ、元に戻してください。



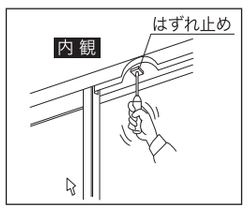


障子はずれ止めのセット前



障子はずれ止めのセット後

※はずれ止めが上枠にある製品は下記をご参照下さい。



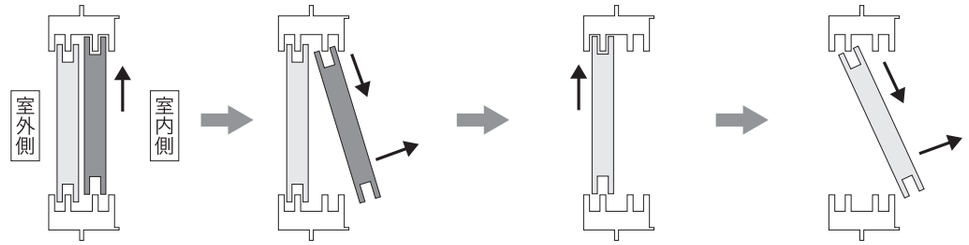
●障子はずれ止めのセット。
　付属のはずれ止めを左記の部位にねじで取り付けてください。
●障子はずれ止めの解除
　はずれ止めを固定しているねじをはずし、はずれ止めをはずしてください。

⚠警告　障子はずれ止めが正しくかかっていないと、障子がサッシ枠からはずれて落下し人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

必ず行う　お手入れなどのために障子をはずした後、再びサッシ枠に取り付けたときは、表示ラベルに従って障子はずれ止めを必ずかけてください。セット方法は、商品に貼り付けられたラベルに記載されています。お確かめください。

障子のはずし方

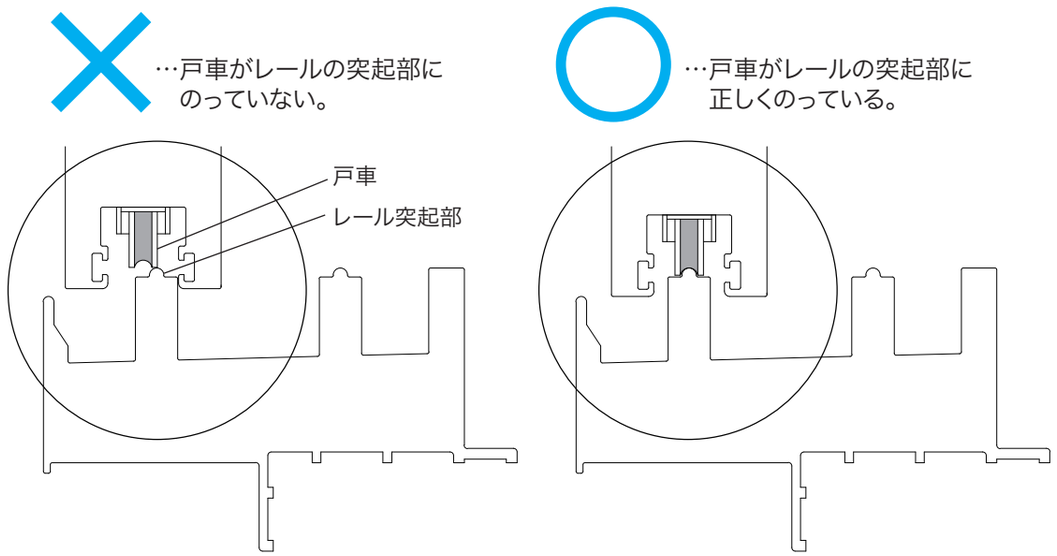
障子はずれ止めのねじをゆるめて、はずれ止めを解除します。(はずれ止めについては上記をご参照ください。)



①内障子全体を上に持ち上げます。
②下部を手前に引きます。
③障子全体を下へおろし、内側にはずします。
④外障子全体を上に持ち上げます。
⑤下部を手前に引きます。
⑥障子全体を下へおろし、内側にはずします。

障子をはめる場合は、逆手順でおこなってください。
障子の脱着は室内側からの作業となります。
必ず2人以上で作業をしてください。

⚠注意　障子内部の戸車溝が、サッシ下枠レールの突起部にあっていないと、戸車や下枠レールの破損のおそれがあります。障子が確実にレール部にのっていることを確認してください。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

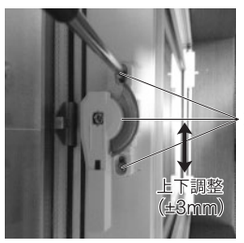
【引違い窓】　引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓・薄型出窓

クレセント錠の調整[必要工具:プラスドライバー、マイナスドライバー]

戸車の調整をしてもクレセント錠がかからない、閉めても障子がガタつくような場合にクレセント錠本体を調整してください。クレセント錠本体は上下・左右に調整できますので、かかりやすい位置に合わせてください。

●上下方向の調整

①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
②2箇所の取付ねじをゆるめます。
③上下に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
④取付ねじを締めます。
⑤クレセント台座カバーをはめてください。



●左右方向の調整

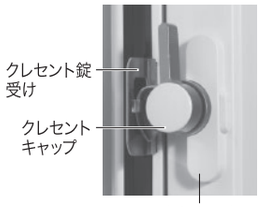
①クレセントキャップをはずしてください。
②調整ねじをまわして調整してください。
　左にまわす(反時計まわり)と、クレセントレバーが左側に動きます。
　右にまわす(時計まわり)と、クレセントレバーが右側に動きます。
③クレセントキャップをはめてください。

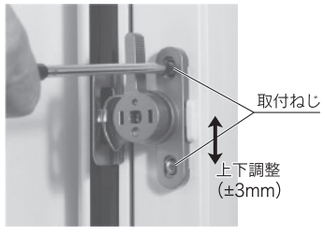
クレセント錠の調整[必要工具:プラスドライバー、マイナスドライバー]

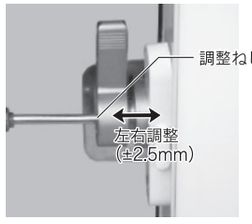
(クレセントキャップが丸いクレセント錠)

●上下方向の調整

①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
②2箇所の取付ねじをゆるめます。
③上下に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
④取付ねじを締めます。
⑤クレセント台座カバーをはめてください。







●左右方向の調整

①クレセントキャップの凹部にマイナスドライバーなどを差し込み、はずしてください。
②調整ねじをまわして調整してください。
　障子がガタつく場合…左にまわす(反時計まわり)
　クレセント錠がかかりにくい場合…右にまわす(時計まわり)
③クレセントキャップをはめてください。

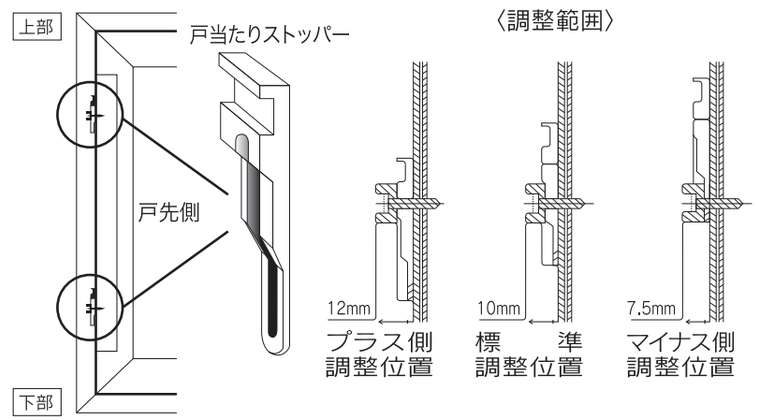
戸当たりストッパーの調整(建て付け調整)[必要工具:プラスドライバー]

クレセント錠の調整をしても閉じた障子が左右にガタつく場合、戸当たりストッパーの調整をしてください。

①戸当たりストッパー取付ねじをゆるめます。

②障子がガタつかないように、戸当たりストッパーを上下に動かして調整します。
調整範囲は右記の範囲です。

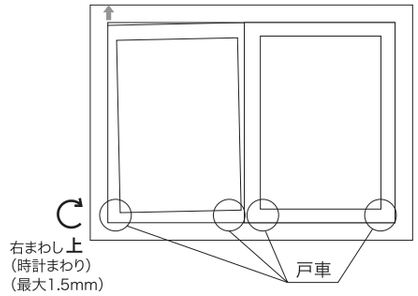
③戸当たりストッパー取付ねじを締めます。



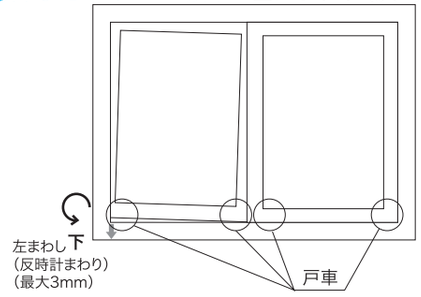
戸車の調整(建て付け調整)[必要工具:プラスドライバー、マイナスドライバー]

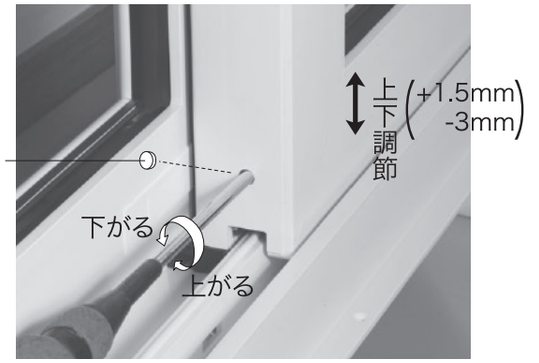
障子の開閉が重くなった場合や、クレセント錠がかかりにくくなった 場合、障子下部両サイドの戸車の高さ調整をしてください。

●障子を上げたい場合…右にまわす(時計まわり)



●障子を下げたい場合…左にまわす(反時計まわり)





①障子の下端にあるビスキャップをいったんはずし、調整ねじをまわし、枠と障子が平行になるよう調整してください。
②調整後はビスキャップをはめてください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い窓】　引違い窓・片引き窓・両袖引違い窓

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
施錠時にクレセント錠がかかりにくくなった、またはかからない。	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書(p15)をご参照ください。
	クレセント本体あるいはクレセント受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子開閉時に異音がする。 障子がスムーズに開閉しない。	下枠レール部にごみなどが付着している。	清掃をしてください。
	はずれ止めの高さが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	戸車がレールに乗っていない(脱輪) 障子が正常に組み込まれていない。	
	戸車にきず、摩耗、軸の変形などが生じている。	
	上枠・下枠レールにきず、変形がある。	
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮みが生じている。	
	経年劣化により鴨居が下がり、上枠が下がっている。	
全閉施錠時に障子が左右にガタつく。 (枠内で障子にあそびがある)	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書(p15)をご参照ください。
	建て付け調整が適切でない。	戸当りストッパーの高さ調整をしてください。 本書(p16)をご参照ください。
	クレセント本体、クレセント受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材、戸当りストッパーなどが経年劣化により摩耗、破損している。	
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。 全閉施錠時に下枠部からしぶきが入る。	戸車の高さが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書(p15)をご参照ください。
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	ねじ穴キャップの脱落がある。	
	経年劣化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
	サッシ上部中央の風止板(スポンジ)が経年変化により破損している。	

※次ページへ続く

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
下枠部に雨水がたまり下枠からあふれるおそれがある。	強い風雨時、下枠に水をためることで水密性能を高める構造になっている。	サッシの不具合によるものではありません。
	排水溝や水抜きキャップにごみが付着している。	清掃をしてください。
	気密材が経年劣化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

引違い窓全閉時のすき間風

　引違い窓は障子の全閉施錠時にそのすき間をふさぐために、枠や障子にモヘアなどの気密材を取り付けていますが、風が吹くと室内外に気圧差が生じてこの気密材の接触部分から空気が出入りし、すき間風となります。このすき間風を抑制する性能を気密性能といいます。
　従って、引違い窓の気密性能は、枠と障子の接触部分から出入りする空気の量で示します。この出入りする空気の量が少ないほど性能がよいといえますが、日本工業規格(JIS)では、この空気の出入りを認めたものになっており、空気の出入りを遮断しなければならないことを規定してはおりません。

　例えば、住宅用引違い窓の気密性能は、一般にA-3等級またはA-4等級に該当します。A-3等級で定められている空気の出入りする通気量は、サッシ1m^2当たり1時間に8m^3以下であり、またA-4等級では2m^3以下となっており、A-4等級の方が性能が良いことになります。(※通気量は内外圧力差10paの時の数値)
　すき間風がかなり激しいと感じられる場合、サッシ各部の調整が不十分であることが考えられます。なお、換気扇を使用した場合は、強制的に空気を室外に排出することになるので、気密材と枠または障子の接触部から空気が入ることがあります。

強風時、換気扇使用時の引違い窓の笛鳴り現象

　引違い窓は全閉施錠時にそのすき間をふさぐために、枠と障子にモヘアなどの気密材を取り付けていますが、この気密部品は障子の軽快な開閉に支障をきたさないように、弾力性のある樹脂素材で作られています。

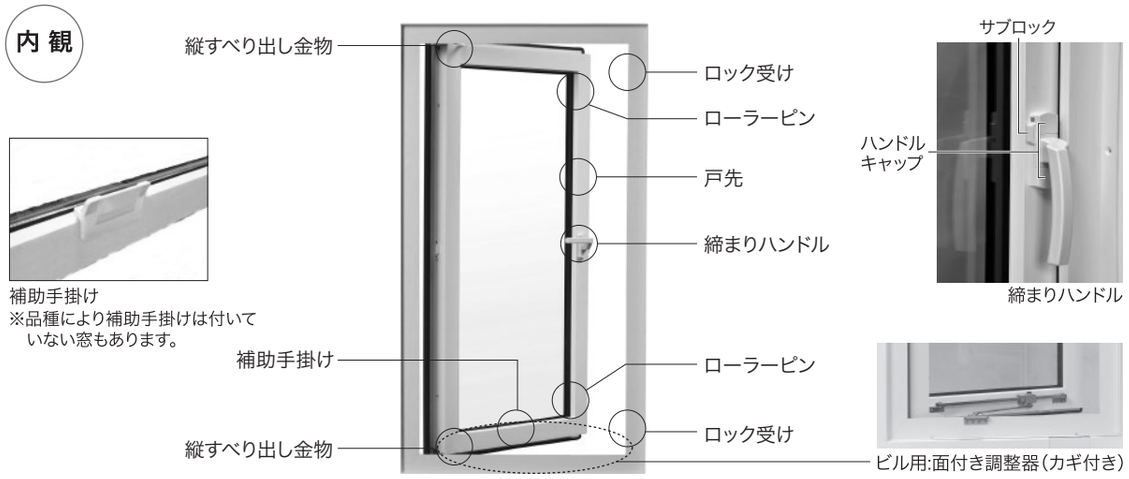
　例えば、サッシやドアを閉めきった状態で換気扇を使用した場合、強制的に空気が室外に排出されると共に、同じ量の空気がサッシのすき間などから室内に入りこもうとします。その時、気密材と枠または障子の接触部分を通りぬける空気が、笛を吹く状態と同じ現象を起こすことになります。これを笛鳴り現象(風切り音)と言います。
　このような現象は、一般的にサッシ各部の調整が不十分であるときにも生じると考えられます。

　なお調整しても笛鳴りが治まらないときは室内の建具を少し開けて、空気の吸入口を確保していただくと音が静かになります。
　また、強風時においても、サッシの気密材と枠または、 障子との接触部分から空気が通り抜けるので、換気扇を使用したときと同様に笛鳴り現象を起こすことがあります。同様に、高層マンションのように常時風が吹きぬける所においても笛鳴り現象が起こることがあります。これは自然現象のひとつであり完全になくすことはできませんが、換気扇使用時の対策と同様の方法で音を小さくすることができます。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【縦すべり出し窓】　縦すべり出し窓・縦すべり出し採風窓・コーナー窓・薄型出窓（縦すべり出しタイプ）

各部の名称



※部品の形状は品種等により異なります。

窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

①締まりハンドルのサブロックを上に上げ、解錠します。

②締まりハンドルを回転させて水平にして、ハンドルや補助手掛けを持って、外へ押し出すと窓が開きます。

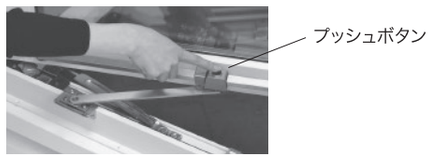
※面付き調整器が付いている場合は、開き角度は30°を標準としています。調整器のストッパーにより30°以上は開きません。

●窓の閉め方

①締まりハンドルや補助手掛けを持って、手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます（ロックがかかります）。

②締まりハンドルのサブロックを下げて施錠します。

※面付き調整器が付いている場合は、プッシュボタンを押し込みながら窓を閉めてください。



⚠警告

●風の強いときは窓を閉めて、必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

●障子開閉操作の際、身をのりだす姿勢になり危険を伴うため、開閉に注意して下さい。
特にお子様だけで障子開閉をなさいませんようご注意願います。

⚠注意

●障子の開閉にあたっては、必ず締まりハンドルを持って操作してください。締まりハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、縦すべり出し金物やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

挟まれる危険が想定される部位

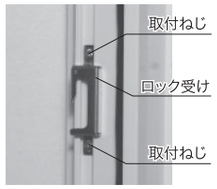
必ず行う　障子をしっかり閉め、必ずサブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。
ハンドル操作はサブロックを解錠した状態でおこなってください。施錠した状態で操作すると破損するおそれがあります。

調整方法-1

ロック受けの調整【必要工具：プラスドライバー】

施錠時、ローラーピンがかからない場合は、サッシ枠についているロック受けを調整してください。

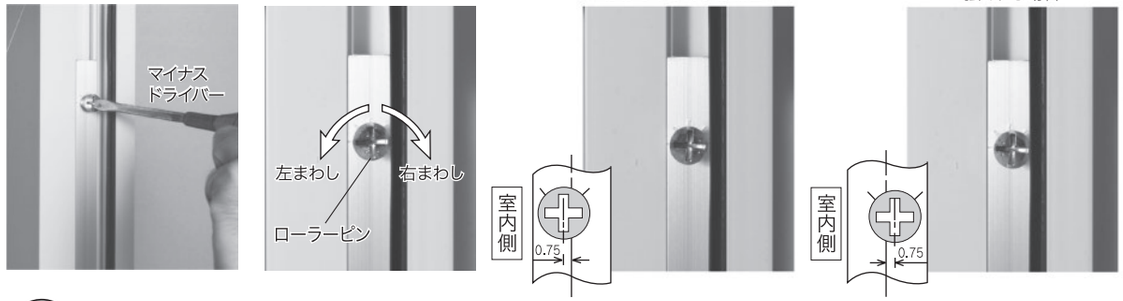
①ロック受け取付ねじを2箇所ともゆるめてください。
②ロック受けを上下に動かし、ローラーピンとの位置を調整します。
③取付ねじを締めてください。



ローラーピンの調整［必要工具：マイナスドライバー］

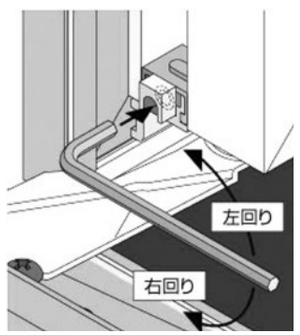
全閉施錠時、障子がガタつく、または、ローラーピンがかかりにくい場合は障子戸先側についているローラーピンを調整してください。

ローラーピンのミゾにマイナスドライバーを差し込んで、引き寄せ調整してください。



縦すべり出し金物の調整【六角レンチ】

障子が傾き、雨水やすきま風が浸入する場合は、縦すべり出し金物を調整してください。

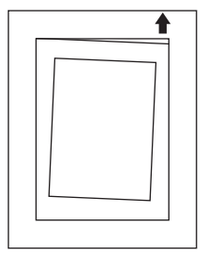


上下2箇所の縦すべり出し金物は、左右方向の調整により戸先の上下調整が可能です。

**縦すべり出し金物は、出荷年月により形状が異なります。
一部、調整できない金物類があります。**

⚠注意

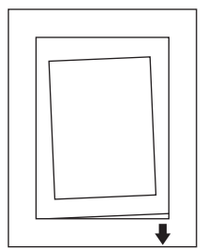
**縦すべり出し金物は、±5回転程度でリミットがかかります。
それ以上に無理に回すと、金物の故障の原因となります。**



●戸先を上げる場合

①上部縦すべり出し金物の調整ネジを左に回して、障子上部を引寄せる。

②下部縦すべり出し金物の調整ネジを右に回して、障子下部を押出す。



●戸先を下げる場合

①上部縦すべり出し金物の調整ネジを右に回して、障子上部を押出す。

②下部縦すべり出し金物の調整ネジを左に回して、障子下部を引寄せる。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【縦すべり出し窓】　縦すべり出し窓・縦すべり出し採風窓・コーナー窓・薄型出窓（縦すべり出しタイプ）

調整方法-2

ビル用：キー付き面付き補助錠ストッパーの解除

通常の使用状態では障子が30°しか開かないように固定されています。調整器に内臓しているシリンダーにカギを差し込み解錠することで、約90°まで開くようになります。その場合障子が動かないよう必ず障子を固定し、安全には十分注意して作業を行なってください。尚、強風下での作業は行なわないでください。

①調整器に取り付いているシリンダーを指定のカギを使って解錠します。

②プッシュボタンを押し込みハンドルを持って外に押し出すと障子が開きます。

③約90°開放されると、プッシュボタンにロックがかかり調整器によって障子が固定されます。

④プッシュボタンを押し込みロックを解除し障子を閉めてください。

⑤約30°まで障子が閉まるとプッシュボタンにロックがかかり固定されます。固定後は指定のカギで施錠します。

⚠注意

約90°開放する場合は必ずロックが掛かったことを確認してください。障子が閉まり思わぬけがをするおそれがあります。

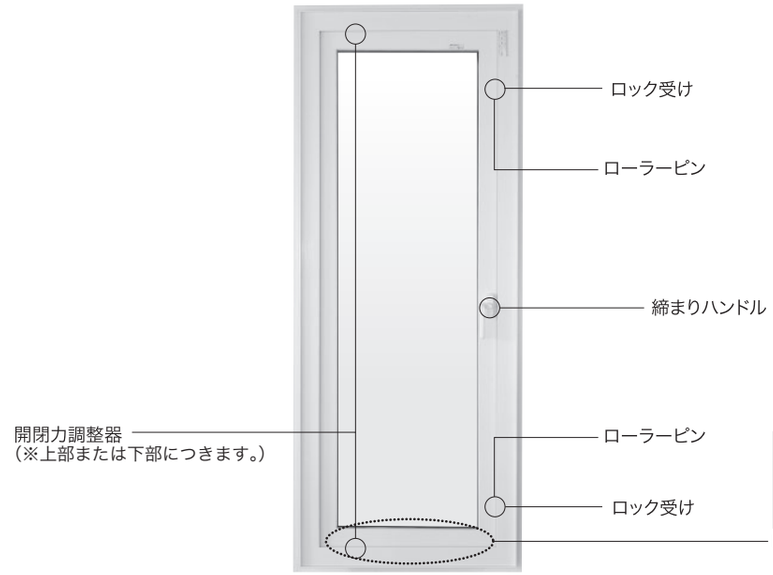
現象・兆候　Q&A

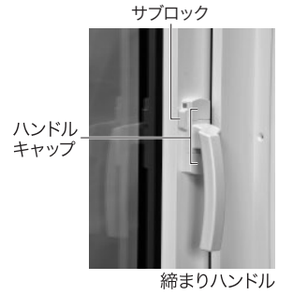
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。 または、閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。 本書（p20）を参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がスムーズに開閉しない。 障子開閉時に異音がする。	縦すべり出し金物に変形や摩耗が生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	縦すべり出し金物に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
開閉時に障子が枠にこする、 または当たる。	障子が戸下がりしている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間風、 ホコリなどが入る。	障子の引き寄せが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	縦すべり出し金物が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
締まりハンドルのベース部にガタツキがある。	経年変化により取付ねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ（p19）を取り外し、ねじを締めて下さい。 ※ハンドル柄部分のガタツキは不具合ではありません。

【外開き窓】　バルコニー窓・外開き窓・シャノンワイド・アーチ窓・コーナー窓

各部の名称

内観 外開き窓





※品種等により、サブロックが無い（サムターン付き）場合があります。

※部品の形状は品種等により異なります。

窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

①締まりハンドルのサブロックを上に上げ、解錠します。

②締まりハンドルを回転させて水平にして、ハンドルを持って外へ押し出すと窓が開きます。

●窓の閉め方

①締まりハンドルを持って、手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます（ロックがかかります）。

②締まりハンドルのサブロックを下げて施錠します。

※品種により、サブロックが無い（サムターン付き）場合がありますので、その場合は、勝手口ドア（p25・26）をご参照下さい。

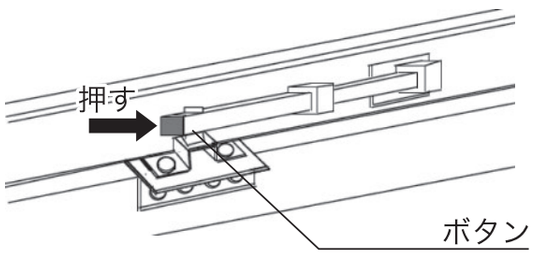
面付き調整器がついている窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

開放する場合は、ハンドルを持って外に押出してください。（開き角度は30°の位置で固定されます。）

●窓の閉め方

30°に開放された状態から閉める場合は、15°の位置を過ぎるまでボタンを押し続け、閉まりハンドルを持って、手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます（ロックがかかります）。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【外開き窓】　バルコニー窓・外開き窓・シャノンワイド・アーチ窓・コーナー窓

窓の開け方・閉め方

⚠警告

●風の強いときは窓を閉めて、必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

●障子開閉操作の際、身をのりだす姿勢になり危険をともなうため、開閉に注意して下さい。特にお子様だけで障子開閉をなさいませんようご注意願います。

⚠注意

●障子の開閉にあたっては、必ず締まりハンドルを持って操作してください。締まりハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、開閉力調整器やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

必ず行う

障子をしっかり閉め、必ずサブロックをかけ、施錠されたことを確認してください。
ハンドル操作はサブロックを解錠した状態でおこなってください。施錠した状態で操作すると破損するおそれがあります。

調整方法

ロック受けの調整［必要工具：プラスドライバー］

縦すべり出し窓（p20）をご参照ください。

ローラーピンの調整［必要工具：マイナスドライバー］

縦すべり出し窓（p20）をご参照ください。

障子開閉力の調整［必要工具：プラスドライバー］

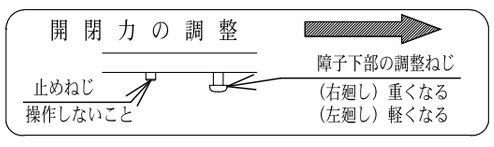
障子の開閉が重い、または軽すぎる場合は、開閉力調整器の調整ねじをまわして調整してください。
なお、六角レンチを用いる止めねじもありますが、こちらは絶対に操作しないでください。

※開閉力調整器は、製品サイズによっては吊元側上下に付きます。 この場合は上下とも調整してください。

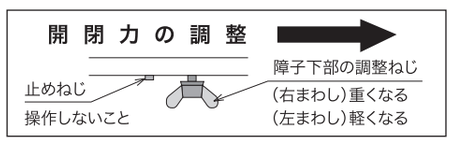
※面付き調整器がついている場合は、開閉力の調整は出来ません。

右まわし……重くなる
左まわし……軽くなる

調整ねじの場合



蝶ねじの場合



⚠注意　開閉力調整時の注意

●作業中、風などで急に障子が閉まると手や指をはさんで大けがをするおそれがあります。
●開閉力調整する際は、障子が閉まることがないよう、必ず片手で障子をおさえながらおこなってください。
●調整器の開閉力は、定期的に調整してください。障子が固定されず風にあおられるおそれがあります。
●室内側から作業を行う場合には、身をのりだす姿勢になり危険をともなうため注意してください。

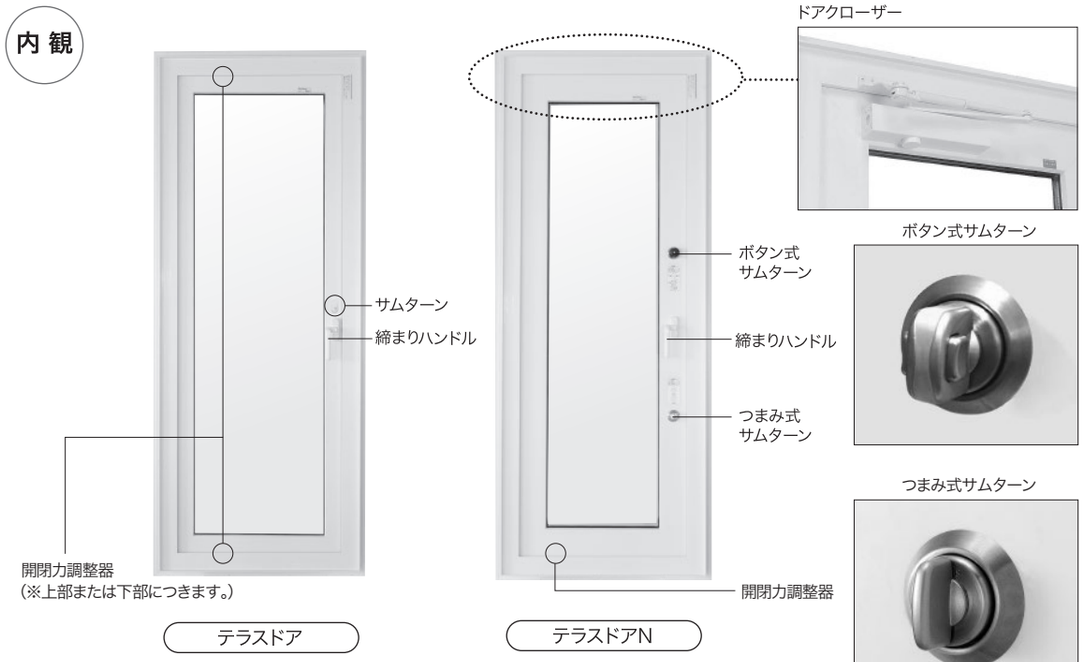
現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。または閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。本書（p20）を参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がスムーズに開閉しない。風にあおられる。	開閉力の調整が適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	丁番取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子が戸下がりしている。	
	障子高さが適切でない。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間、ホコリなどが入る。	障子の引き寄せが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子開閉時にきしみ音などの異音がする。	丁番の軸部分が経年変化により摩耗している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	丁番が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	調整器が破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
締まりハンドルのベース部にガタツキがある。	経年変化により取付ねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ（p22）を取り外し、ねじを締めて下さい。 ※ハンドル柄部分のガタツキは不具合ではありません。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【勝手口ドア】　テラスドア・テラスドア N

各部の名称



※品種等により部品形状は異なります。

窓の開け方・閉め方-1

警告

風の強いときは、窓を閉めて必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

注意

●障子の開閉にあたっては、必ず締まりハンドルを持って操作してください。締まりハンドルから手を放したり、障子の先端や吊元側のすき間に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

●小さなお子様が出入りする時は、大人が付き添って開閉するようにしてください。風の強いときは障子を閉めて、必ずサムターンをかけてください。風により障子が急に開閉することがあり、障子の破損やけがにつながるおそれがあります。

●締まりハンドルに乗ったり、ドアクローザーにぶら下がらないでください。締まりハンドルやドアクローザーが破損し、転倒するおそれがあります。

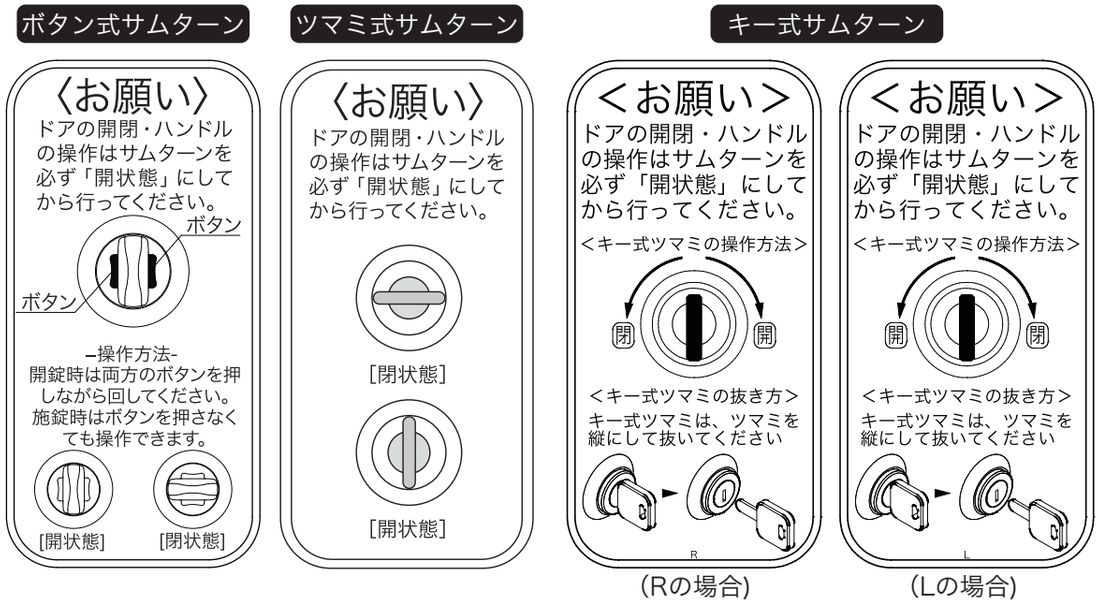
窓の開け方・閉め方-2

●窓の開け方

①室外側からはシリンダー、室内側からはサムターンを操作して、ハンドルの固定を解錠します。
②締まりハンドルを水平の位置に回転させ、ドアを開けてください。

●窓の閉め方

①ハンドルを手前に引きドアを閉め、ハンドルを下に回転させてドアをロックします。
②室外側からはシリンダー、室内側からはサムターンを操作して、ハンドルを固定します。
※ハンドルを下方向に操作した後でなければ、シリンダー、サムターンの操作はできません。



調整方法-1

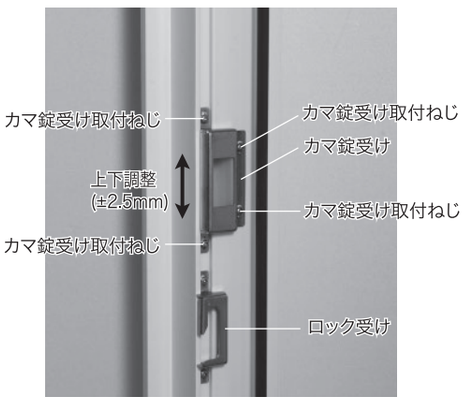
ロック受けの調整[必要工具:プラスドライバー]

縦すべり出し窓(p20)をご参照ください。

カマ錠受けの調整[必要工具:プラスドライバー]

施錠時、カマ錠がかからない場合、戸先側たて枠についているカマ錠受けを調整してください。

カマ錠受け取付ねじをゆるめ、上下調整してください。
また調整後は、取付ねじを締めてください。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【勝手口ドア】　テラスドア・テラスドア N

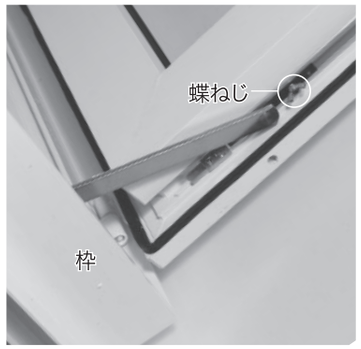
調整方法-2

ローラーピンの調整[必要工具：マイナスドライバー]

縦すべり出し窓（p20）をご参照ください。

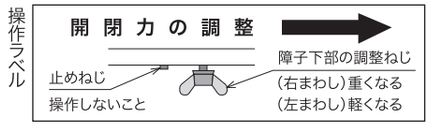
障子開閉力の調整[必要工具：プラスドライバー]

障子の開閉が重い、または軽すぎる場合、開閉力調整器の調整ねじをまわして調整してください。
なお、六角レンチを用いるねじもありますが、こちらは絶対に操作しないでください。



●蝶ねじの場合

※開閉力調整器は、製品サイズによっては吊元側上下に付きます。
この場合は上下とも調整してください。

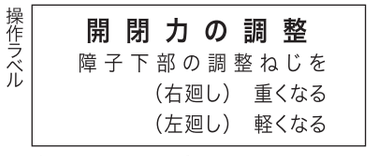


なお、六角レンチを用いるねじもありますが、こちらは絶対に操作しないでください。

右まわし……重くなる
左まわし……軽くなる

●調整ねじの場合

※開閉力調整器は、製品サイズによっては吊元側上下に付きます。
この場合は上下とも調整してください。



なお、六角レンチを用いるねじもありますが、こちらは絶対に操作しないでください。

右まわし……重くなる
左まわし……軽くなる

⚠ 注意　開閉力調整時の注意

●作業中、風などで急に障子が閉まると、手や指をはさんで大けがをするおそれがあります。
●開閉力調整する際は、障子が閉まることがないよう必ず片手で障子をおさえながらおこなってください。
●調整器の開閉力は、定期的に調整してください。障子が固定されず風にあおられるおそれがあります。

調整方法-3

ドアクローザーの調整

ドアクローザーの調整は、付属の取り扱い説明書をご参照下さい。

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。または閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。本書（p20）をご参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がスムーズに開閉しない。風にあおられる。	開閉力の調整が適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
開閉時に扉がグラグラする。	丁番取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
開閉時に扉が枠にこする、または当たる。	丁番取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子が戸下がりしている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子高さが適切でない。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	障子の引き寄せが適切ではない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
扉開閉時にきしみ音などの異音がする。	丁番の軸部分が経年変化により摩耗している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
扉が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	丁番が破損している。	
	ハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と扉の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【勝手口ドア】　テラスドア・テラスドア N

現象・兆候　Q&A

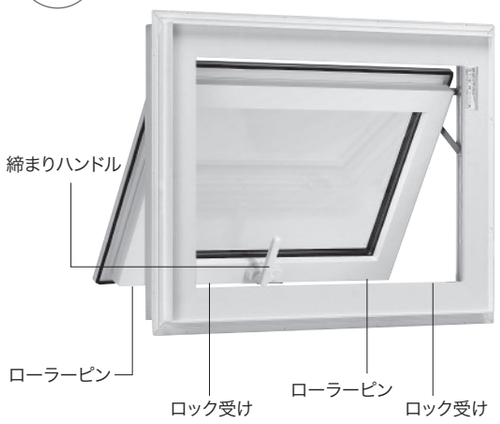
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
キーの差し込みが固い、または差し込んでもスムーズに操作できない。	合鍵が正規のキーと一致していない。	正規のキーで操作してください。
	鍵穴内部が凍結している。	市販の凍結防止剤・解氷材（スプレー式）をふきかけてください。 ただし、お湯は絶対にかけないでください。再凍結や腐食のおそれがあります。
	鍵穴内部に汚れ、ほこりが付着している。	鉛筆の芯の粉をキーにまんべんなくつけて2〜3回出し入れしたのち、まわしてください。それでも操作できない場合は、錠の内部機構の腐食、故障などが考えられますので、施工店様、工務店様またはハウスメーカー様に修理を依頼してください。 ※鍵穴にミシン油などを注入すると、シリンダー内にゴミがついて故障の原因になりますので、絶対にやめてください。
	キーが変形している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
錠がかかりにくくなった、またはかからない。	カマ錠とカマ錠受けの位置が合っていない。	カマ錠受けを調整してください。 本書（p26）をご参照ください。
	カマ錠、カマ錠受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
締まりハンドルのベース部にガタツキがある。	経年変化により取り付けねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ（p22）を取り外し、ねじを締めてください。 ※ハンドル柄部分のガタツキは不具合ではありません。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【横すべり出し窓】　横すべり出し窓・大開口横すべり出し窓

各部の名称

内観



※品種等により部品形状は異なります。

窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

①締まりハンドルのサブロックを左にずらし解錠します。
②締まりハンドルを回転させて垂直にし、ハンドルを持って外へ押し出すと窓が開きます。

●窓の閉め方

①締まりハンドルを持って手前に引き、ハンドルを回転させて水平にします（ロックがかかります）。
②締まりハンドルのサブロックを右にずらして施錠します。

⚠警告

横すべり出し窓は障子開閉操作の際、身をのり出す姿勢になり危険をともなうため、開閉に注意してください。特にお子様だけで障子開閉をなさいませんようにご注意願います。

⚠注意

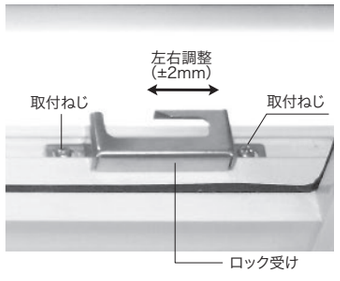
ハンドル操作はサブロックを解錠した状態でおこなってください。施錠した状態で操作すると破損するおそれがあります。

調整方法

ロック受けの調整［必要工具：プラスドライバー］

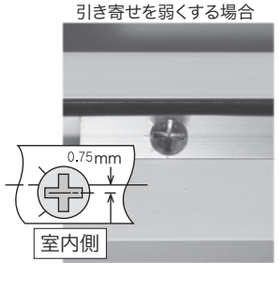
施錠時、ローラーピンがかからない場合は、サッシ枠についているロック受けを調整してください。

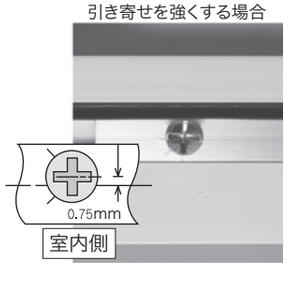
①ロック受け取付ねじを2箇所ともゆるめてください。
②ロック受けを左右に動かし、ローラーピンとの位置を調整します。
③取付ねじを締めてください。



ローラーピンの調整［必要工具：マイナスドライバー］

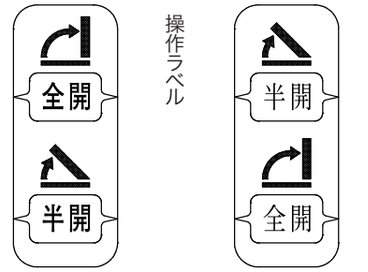
全閉施錠時、障子がガタつく、または、ローラーピンがかかりにくい場合は障子下部についているローラーピンを調整してください。
ローラーピンのミゾにマイナスドライバーを差し込んで、引き寄せ調整してください。





操作スイッチを上下させ、「半開」、「全開」に切り替えることができます。操作ラベルは、「半開」、「全開」の操作位置の表示が異なる場合がありますので、ラベルの指示に従って開閉操作をしてください。

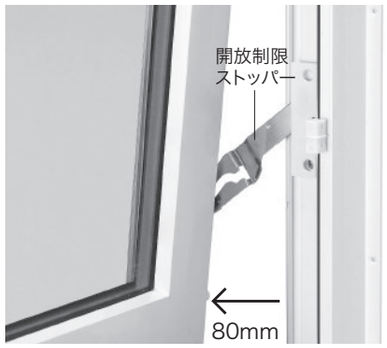
安全のため、通常は「半開」状態でご使用ください。



(上：全開　下：半開)　(上：半開　下：全開)

●半開使用（通常使用）

障子を閉めた状態で操作スイッチを操作ラベルの半開位置にしてください。
障子出幅は約80㎜まで開きます。



⚠注意

「半開」状態での外出はしないでください。
開放制限ストッパーを壊して侵入されるおそれがあります。

●全開使用

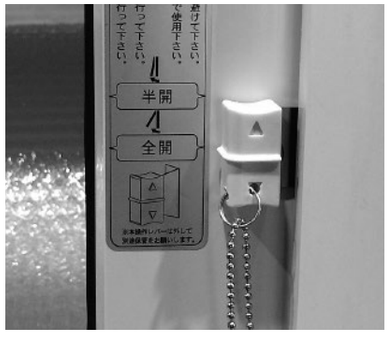
障子を閉めた状態で操作スイッチを操作ラベルの全開位置にしてください。
障子出幅は約150㎜まで開きます。

⚠警告

「全開」状態にする際には、サッシ開口部からの転落には、十分に注意して開閉操作を行ってください。

操作スイッチの種類

右のように、操作スイッチにチェーンが付いているタイプは脱着式です。通常は「半開」状態でご使用され、操作スイッチを取り外し別途保管をお願いします。
※品種により、脱着できない操作スイッチがあります。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【横すべり出し窓】　横すべり出し窓・大開口横すべり出し窓

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。 または、閉まらない。	ローラーピンとロック受けの位置が合っていない。	ロック受けを調整してください。 本書（p31）をご参照ください。
	ローラーピン、ロック受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がスムーズに開閉しない。 障子開閉時に異音がする。	横すべり出し金物に変形や摩耗が生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	横すべり出し金物に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	障子の引き寄せが適切ではない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子が開閉できなくなった。	ローラーピンが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	横すべり出し金物が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
締まりハンドルのベース部にガタツキがある。	経年変化により取付ねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ（p19）を取り外し、ねじを締めて下さい。 ※ハンドル柄部分のガタツキは不具合ではありません。

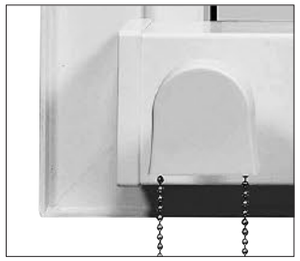
商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【高所用換気窓】

各部の名称

内観

制御 BOX
（電動タイプの場合）



操作チェーン
（手動タイプの場合）

オペレーター
カバーキャップ

警告

●操作チェーンが巻き付いたり、引っかかるようなことはしないでください。事故につながるおそれがありますので、特に小さなお子様にはご注意願います。
●電装機器の分解・改造はしないでください。火災や感電など事故のおそれがあります。

注意

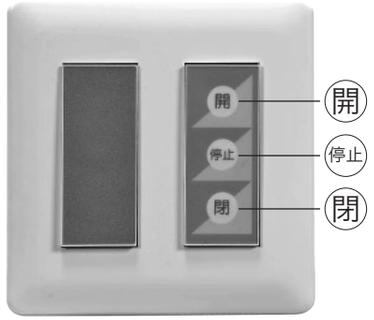
●高温・高湿条件の場所では使用しないでください。
●積雪時や窓の凍結時、強風時は使用しないでください。
●窓に異物が挟まった状態では使用しないでください。
●電装部品に水がかからないようにご注意ください。電装部品の故障の原因になります。

窓の開け方・閉め方（電動タイプの場合）

●窓の開け方
制御ボックスの「開」のボタンを押してください。
「停止」を押さなくても、開き切ったところで止まります。

●窓の閉め方
窓を閉めるときには、制御ボックスの「閉」のボタンを押してください。「停止」を押さなくても、閉まりきったところで止まります。

●「停止」
停止ボタンを押すと、任意の位置で止まります。



停電時に開閉する際は、網戸を取り外し (p62をご参照ください)、オペレーターカバーキャップ、オペレーターカバー本体を取り外し、オペレーター本体内の手動リングを手回しすることで開閉できます。

オペレーターカバーキャップ

警告

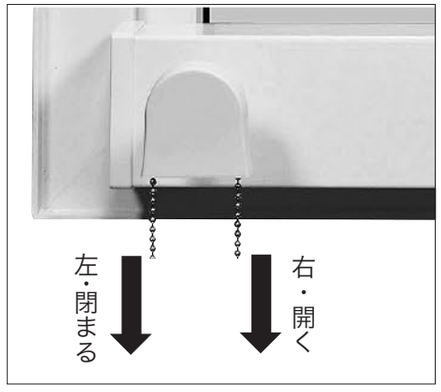
オペレーターカバーキャップ・カバー本体、網戸等の取りはずし・取付けの際は、落下させないよう十分注意してください。また脚立などを使用する場合は、転落しないよう注意してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

窓の開け方・閉め方（手動タイプの場合）

●窓の開け方
向かって右側の操作チェーンを下に引いてください。

●窓の閉め方
向かって左側の操作チェーンを下に引いてください。

※窓を閉める場合は操作チェーンが引けなくなるまで引いて、窓を完全に閉めてください。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【シングルハング】

各部の名称

※部品の形状は品種等により異なります。

窓の開け方・閉め方

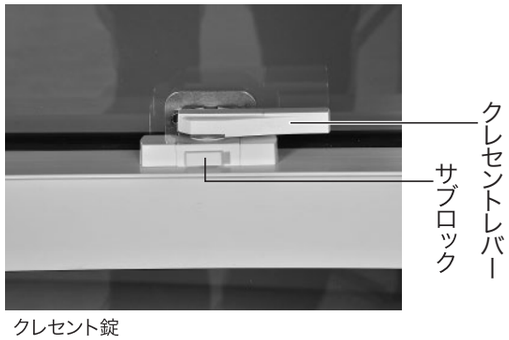
障子開閉の際は、必ず両手で引き手を使用して操作してください。

●窓の開け方

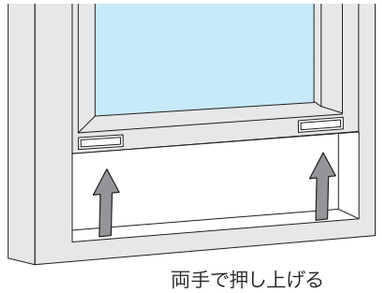
①クレセント錠のサブロックを右にずらし、解錠します。
②クレセントレバーを左にまわし解錠します。
③引き手を持って、障子を上に上げます。

●窓の閉め方

①引き手を持って障子を下にずらします。
②クレセントレバーを右にまわし施錠します。
③クレセント錠のサブロックを左にずらし、施錠します。



クレセント錠


両手で押し上げる

必ず行う クレセント錠のサブロックは必ず締めて使用してください。

障子が固定されたことを確認して手を離してください。

調整方法

クレセント錠の調整[必要工具:プラスドライバー、マイナスドライバー]

クレセント錠がかからない、閉めても障子がガタつくようになった場合にクレセント錠本体を調整してください。
クレセント錠本体は上下・左右に調整できますので、かかりやすい位置に合わせてください。

●左右方向の調整

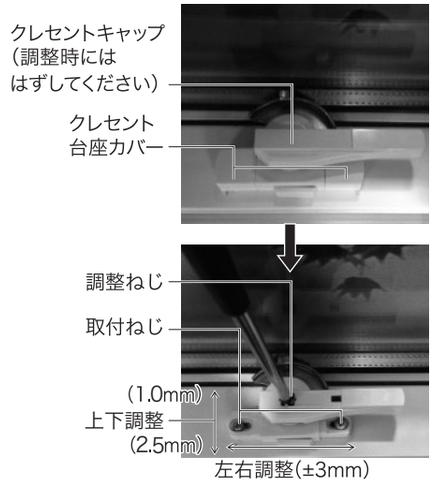
①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
②2箇所の取付ねじをゆるめます。
③左右に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
④取付ねじを締めます。
⑤クレセント台座カバーをはめてください。

●上下方向の調整

①クレセントキャップをはずして下さい。
②調整ねじをまわして調整してください。
③クレセントキャップをはめてください。

障子がガタつく場合…左にまわす(反時計まわり)
クレセント錠がかかりにくい場合…右にまわす(時計まわり)

※クレセントにより、調整方法が異なります。



クレセント錠の調整[必要工具:プラスドライバー、マイナスドライバー]

(クレセントキャップが丸いクレセント錠)

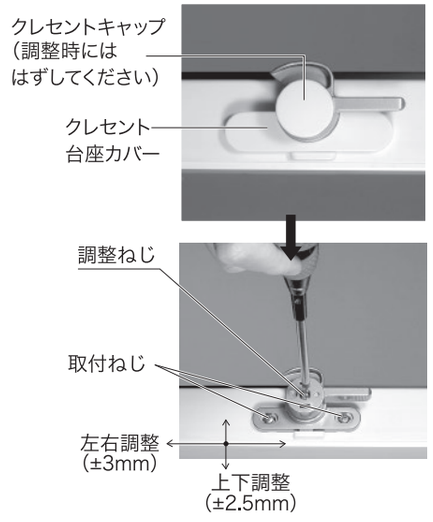
●左右方向の調整

①クレセント錠を施錠状態にし、クレセント台座カバーをはずしてください。
②2箇所の取付ねじをゆるめます。
③左右に動かし、クレセント錠受けとの位置を調整します。
④取付ねじを締めます。
⑤クレセント台座カバーをはめてください。

●上下方向の調整

①クレセントキャップの凹部にマイナスドライバーなどを差し込み、はずしてください。
②調整ねじをまわして調整してください。
③クレセントキャップをはめてください。

障子がガタつく場合…左にまわす(反時計まわり)
クレセント錠がかかりにくい場合…右にまわす(時計まわり)

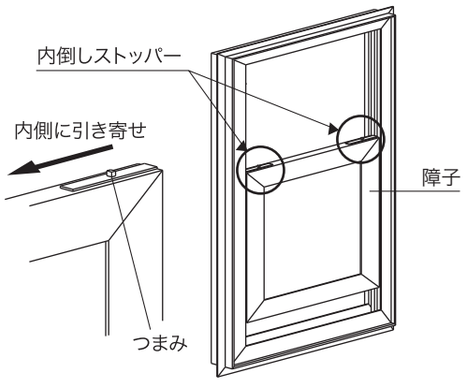


窓の清掃の仕方

ガラス面の掃除は、下記手順に従って行ってください。

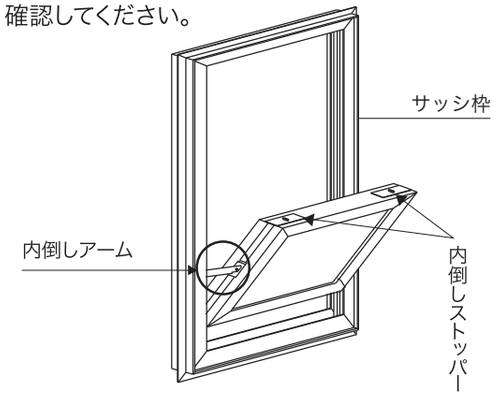
●障子の内倒し方

①障子を2～3cm上げた状態にします。
②内倒しストッパーのつまみを内側に引き寄せながら障子を室内側に静かに倒します。



●障子の閉め方

①左右のつまみを内側に引き寄せたまま、障子を起こしサッシ枠に完全に押しつけます。
②左右のつまみを離し、内倒しストッパーをかけます。
③障子の上部を持ち、手前に引き、はずれないことを必ず確認してください。



お願い 内倒し状態にする場合には、窓が閉まった状態の位置から障子を2～3cm上げた位置で行ってください。

⚠警告 内倒し状態にした場合には、手で障子を支えながら清掃作業をおこなってください。
手を放すと、金物が破損し障子がはずれ、落下するおそれがあります。

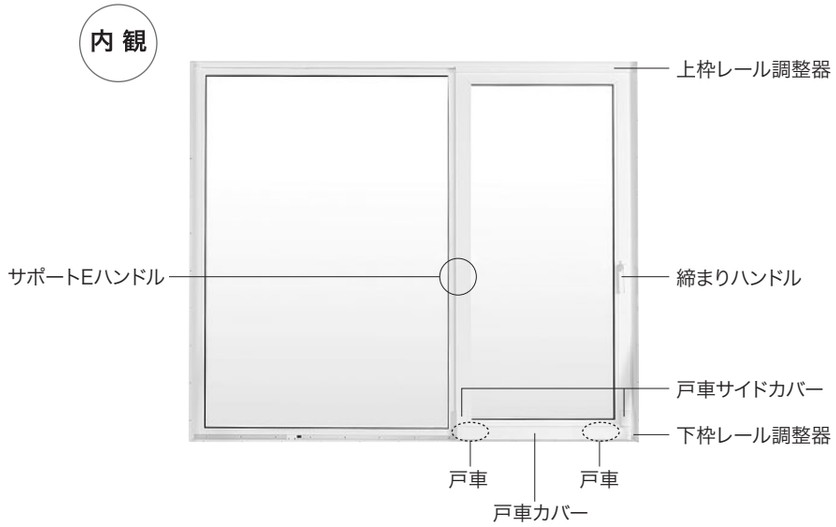
現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
施錠時にクレセント錠がかかりにくくなった。または、かからない。	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書（p38）をご参照ください。
全閉施錠時にすき間がみえる。施錠時にロックがかかりにくくなった、またはかからない。	クレセント本体、クレセント受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がスムーズに開閉しない。	内障子を内倒し状態からもとの状態にもどす際に、正しい位置に組み込まれていない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	ガラスやバランサーが適切でない、または調整が適切でない。	
	枠と障子部品のこすれがある。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子の内倒しができない、またはもとの状態に戻せない。	内倒し部品が破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時に障子がガタつく。（枠内で障子にあそびがある）	クレセント本体とクレセント受けの上下・左右の位置が合っていない。	クレセント錠の調整をしてください。本書（p38）をご参照ください。
	クレセント本体、クレセント受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	クレセント本体、クレセント受けが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子開閉時に異音がする。	障子を内倒し状態からもとの状態にもどす際に、正しい位置に組み込まれていない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	枠と障子部品のこすれがある。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子が開閉できなくなった。	バランサーが破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【シングルスライド窓】

各部の名称



窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

①締まりハンドルを回転させ水平にして、ハンドル及びサポートEハンドルを持って
　障子をしっかり手前に引きます。
②障子が手前に出たら、ゆっくりスライドさせて障子を開きます。

●窓の閉め方

①ゆっくりスライドさせて障子を閉めます。
②障子が枠に納まった後、障子を押さえながら、ハンドルを下に回転させて締めます(ロックが掛かります)。

⚠ 注意

●障子を開閉するときは、障子のすき間に絶対に手を置かないで下さい。指をはさんで大けがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。
●障子の開閉にあたっては、必ずハンドル及びサポートＥハンドルを持ってゆっくり操作してください。勢いよく開閉しますと障子の反動により思わぬけがや事故につながります。
●障子が十分に手前に引かれていないとスライドしません。無理やりスライドさせると故障の原因となります。
●障子稼動エリアに、人やモノがないことを確認し開閉させてください。思わぬケガや故障の原因となります。
●雨天時、又は雨天後に障子を開閉すると、障子に付着した雨水などが室内に落ちるおそれがあります。

現象・兆候　Q&A

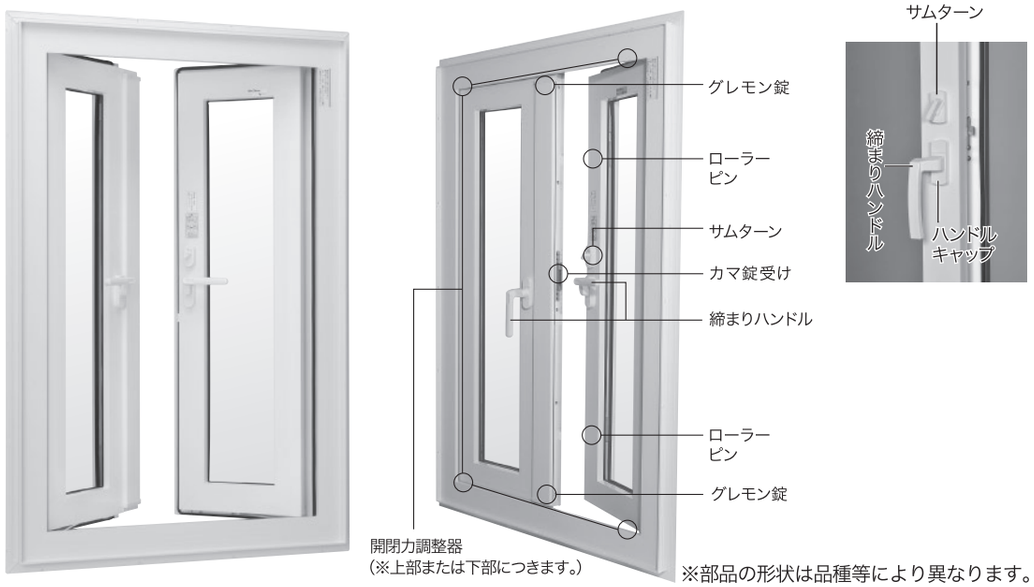
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。または閉まらない。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	金物が破損している。	
障子がスムーズに開閉しない。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	金物に変形や磨耗が生じている。	
	金物に砂などの異物が付着している。	
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	障子の引き寄せが適切でない。	
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子開閉時に異音がする。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	金物に変形や磨耗が生じている。	
	金物に砂などの異物が付着している。	
障子が開閉できなくなった。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の閉まり位置が適切でない。	
	金物が破損している。	
	ハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【両開き窓】

各部の名称

内観



※部品の形状は品種等により異なります。

窓の開け方・閉め方

●窓の開け方

①サムターンを「開」に操作して、ハンドルの固定を解錠します。
②内観右ハンドルを回転させて水平にして、窓を押し出してください。
③内観左ハンドルを回転させて水平にして、窓を押し出してください。
内観右障子を開けてから左障子を開けてください。

●窓の閉め方

①内観左ハンドルを持って手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます。(内観左障子のロックがかかります。)
②内観右ハンドルを持って手前に引き、ハンドルを回転させて下に下げます。(内観右障子のロックがかかります。)
③サムターンを「閉」に操作して、ハンドルを固定します。
内観左障子を閉めてロックしてから右障子を閉めてください。
また、左右ハンドルを下方向に操作した後でなければサムターンの操作はできません。

⚠警告

●風の強いときは、窓を閉めて必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

●障子開閉操作の際、身をのりだす姿勢になり危険をともなうため、開閉に注意して下さい。特にお子様だけで障子開閉をなさいませんようご注意願います。

⚠注意

●障子の開閉にあたっては、必ず締まりハンドルを持って操作してください。締まりハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、開閉力調整器やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

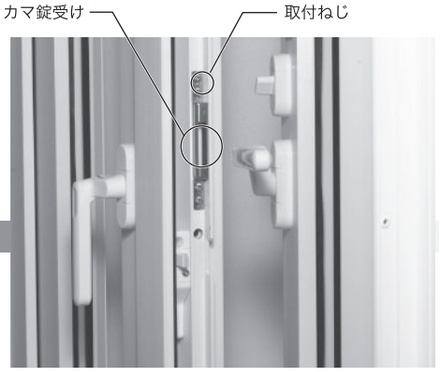
●ハンドル操作はサムターンを「開」の状態でおこなってください。「閉」のまま操作すると破損するおそれがあります。

調整方法

カマ錠受けの調整[必要工具:プラスドライバー]

施錠時、サムターン錠がかからない場合、内観左障子召合せについているカマ錠受けを調整してください。

①カマ錠受け取付ねじをゆるめてください。
②カマ錠受けを上下に動かし、カマ錠との位置を調整します。
③取付ねじを締めてください。



※品種により、ハンドル・サムターン形状は異なります。

ローラーピンの調整[必要工具:マイナスドライバー]

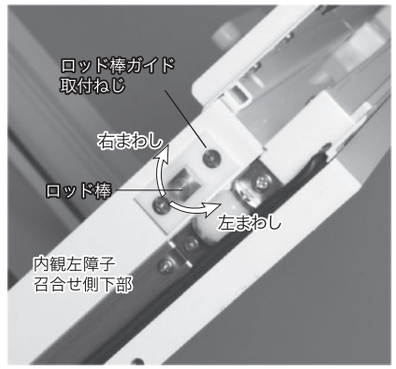
縦すべり出し窓(p20)をご参照下さい。

グレモン錠ロッド棒の調整[必要工具:プラスドライバー]

全閉施錠時、グレモン錠ロッド棒がグレモン錠受けにあたる、または召合せのガタツキが大きい場合は、内観左障子召合せ側上下のグレモン錠ロッド棒を調整してください。

①ロッド棒ガイド取付ねじをはずしてください。
②ロッド棒をまわして長さ調整をしてください。
　右回し……ロッド棒が短くなる(受けかかりが小さくなる)。
　左回し……ロッド棒が長くなる(受けかかりが大きくなる)。
③ロッド棒ガイド取付ねじを締め込んでください。

※グレモン錠のかかり具合を確認しながら少しずつ調整してください。



障子開閉力の調整 [必要工具:プラスドライバー]

外開き窓(p23)をご参照ください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【両開き窓】

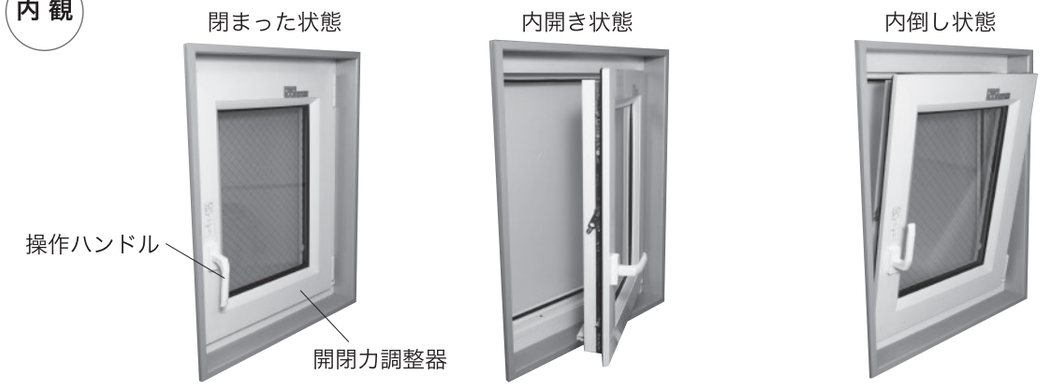
現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。または閉まらない。	カマ錠とカマ錠受けの位置が合っていない。	カマ錠受けを調整してください。本書（p44）をご参照ください。
	グレモン錠ロット棒の受けへのかかりが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	グレモン錠、グレモン錠受けが破損している。	
障子がスムーズに開閉しない。風にあおられる。	開閉力の調整が適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
開閉時に障子がグラグラする。	丁番取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	丁番取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子が戸下がりしている。	
	障子高さが適切でない。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間、ホコリなどが入る。	障子の引き寄せが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子開閉時にきしみ音などの異音がする。	丁番の軸部分が経年変化により摩耗している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子が開閉できなくなった。	グレモン錠が破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	丁番が破損している。	
	締まりハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
締まりハンドルのベース部にガタツキがある。	経年変化により取付ねじがゆるんでいる。	ハンドルキャップ（p43）を取り外し、ねじを締めて下さい。 ※ハンドル柄部分のガタツキは不具合ではありません。

【ドレーキップ窓】（住宅用）

各部の名称

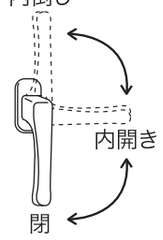
内 観



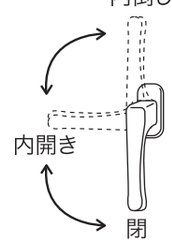
窓の開け方・閉め方

内倒しと内開きの2つの機能を持っています。

●窓に向かって左にハンドルがある場合



●窓に向かって右にハンドルがある場合



ハンドルを「閉」の位置にするとロックがかかります。

警告

●風の強いときは、窓を閉めて必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

注意

●障子の開閉にあたっては、必ず操作ハンドルを持って操作してください。操作ハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、開閉力調整器やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

●ドレーキップ窓の開閉操作は、操作ラベルを見て正しく行って下さい。
誤操作により障子の吊元がはずれ、障子が落下するおそれがあります。

調整方法

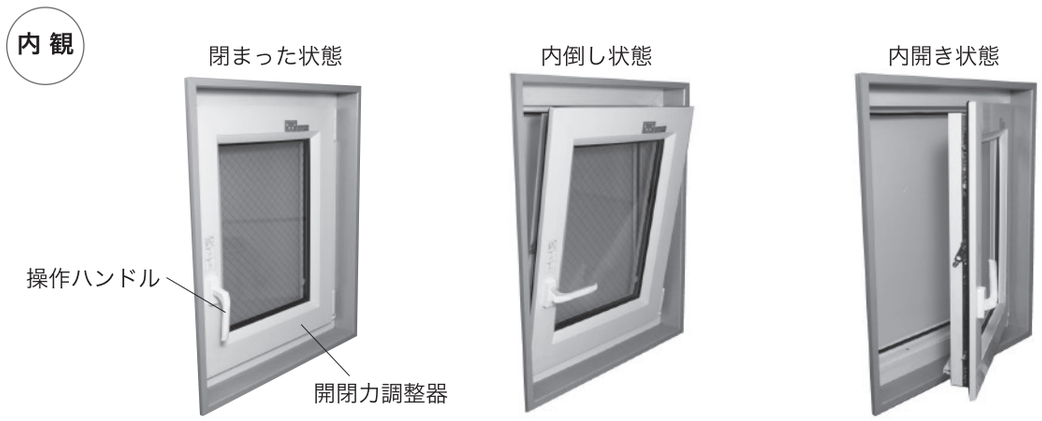
内開き開閉力調整［必要工具：プラスドライバー］

キップドレー窓（p48）をご参照下さい。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【キップドレー窓】(ビル用)

各部の名称

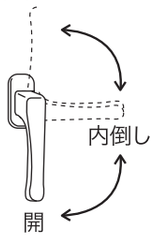


窓の開け方・閉め方

内倒しと内開きの2つの機能を持っています。

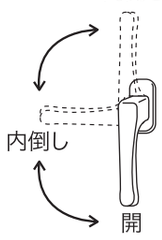
●窓に向かって左にハンドルがある場合

内開き



●窓に向かって右にハンドルがある場合

内開き



ハンドルを「閉」の位置にするとロックがかかります。

⚠警告

●風の強いときは、窓を閉めて必ずロックをかけてください。ロックをかけないと障子が急激な開閉で衝撃を受け、破損、落下などのおそれがあり、思わぬけがや事故につながります。

⚠注意

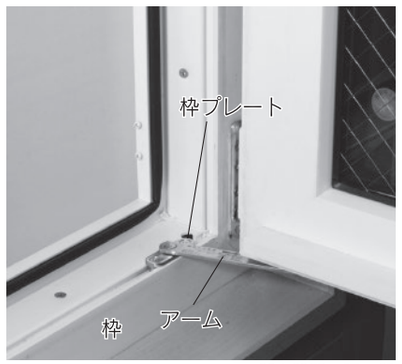
●障子の開閉にあたっては、必ず操作ハンドルを持って操作してください。操作ハンドルから手を離したり、障子の先端や吊元側のすき間、開閉力調整器やその付近に手を置くと、突風などで障子が急に閉まったとき、障子と枠の間で指をはさみ、思わぬけがをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

●キップドレー窓の開閉操作は、操作ラベルを見て正しく行って下さい。
誤操作により障子の吊元がはずれ、障子が落下するおそれがあります。

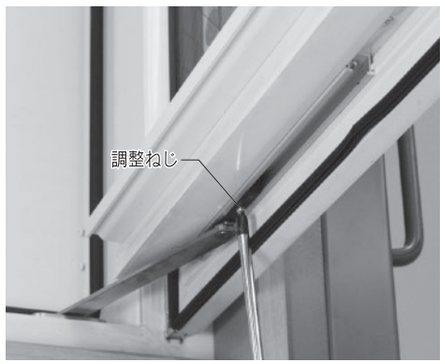
調整方法

内開き開閉力調整[必要工具:プラスドライバー]

内開き開閉力が重い、または軽すぎる場合は、開閉力調整器の調整ねじをまわして調整してください。
※六角レンチを用いる止めねじもありますが、こちらは絶対に操作しないでください。



内開き開閉力調整器



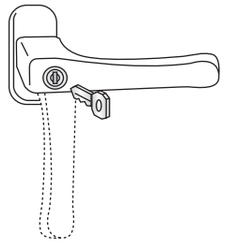
右まわし……重くなる
左まわし……軽くなる

鍵付きハンドルの使い方

●鍵付ハンドル(オプション)の種類と機能

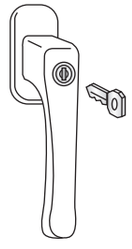
Aタイプ

室内のキー操作によりハンドルの回転を90°に制限します。
(内倒し操作のみ可能)



Bタイプ

室内のキー操作によりハンドルの回転を固定します。
(障子の開閉不可)



Cタイプ(非常用進入口)

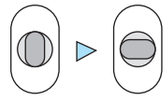
室内のキー操作によりハンドルの回転を固定します。
(障子の開閉不可)

非常時

室外のサムターンとハンドル操作により、室外から室内への進入が可能です。

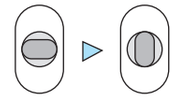
部分破壊型のラベル

窓を開けるときは、必ずサムターンを開にし、室内側のハンドルが上向きになるまで回して下さい。



非破壊型のラベル

窓を開けるときは、必ずサムターンを開にし、室外側のハンドルが下向きになるまで回して下さい。



Aタイプ、Bタイプ用
鍵付きハンドル

Cタイプ用
鍵付きハンドル

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

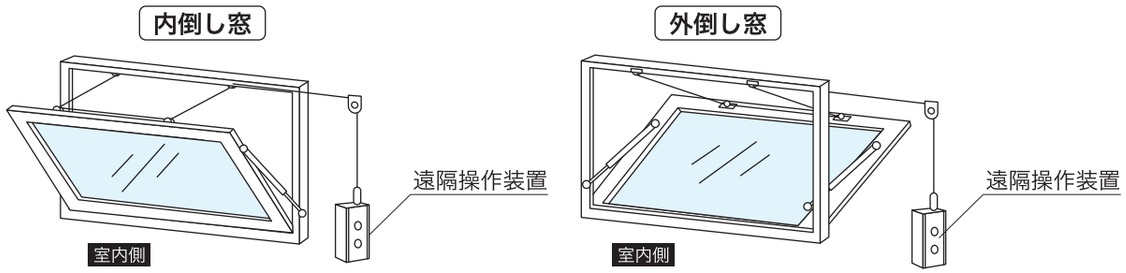
【ドレーキップ窓】【キップドレー窓】

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子のハンドルを下げても閉まりにくくなった。または閉まらない。	障子が下がっている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	金物、受けが破損している。	
障子がスムーズに開閉しない。	障子が下がってる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	開閉力の調整が適切ではない。	
	金物に変形や摩耗が生じている。	
	金物に砂などの異物が付着してる。	清掃をしてください。
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	障子が戸下がりしている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子高さが適切でない。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	障子が下がってる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	障子の引き寄せが適切でない。	
	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子開閉時に異音がする。	障子が下がってる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	金物に変形や摩耗が生じている。	
	金物に砂などの異物が付着している。	清掃をしてください。
障子が開閉できなくなった。	障子が下がってる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	金物が破損している。	
	ハンドルが破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
障子がはずれてしまった。	ハンドル操作が適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【内倒し窓　外倒し窓】

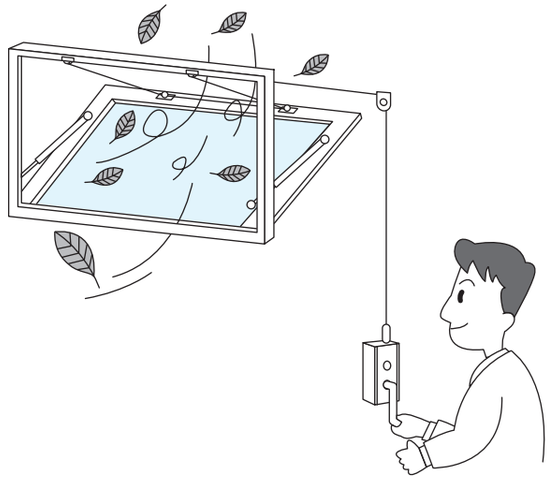
各部の名称



警告

必ず行う

風の強いときは閉鎖用ハンドルを回して、窓を閉めて下さい。窓を閉めないと風の力で障子が急に開閉しその衝撃で、破損や落下が起こり、思わぬけがや事故につながるおそれがあります。



窓の開け方・閉め方

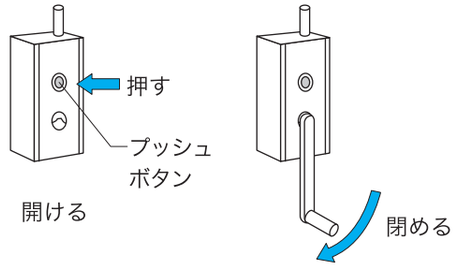
●開ける
プッシュボタンを押してください。

●閉める
ハンドルを差し込み、時計回転方向に回してください。
※閉鎖用ハンドルが動かなくなったときは、それ以上力を入れて回さないで下さい。機器破損の原因になります。(図-1)

●点検
非常時のためのテストと遠隔操作装置の機能確認のため、1ヶ月に一度程度は窓の開閉テストを行ってください。

遠隔操作装置は、機種によって異なりますので、製品に貼ってある操作方法のラベル、もしくは遠隔操作装置の取り扱い説明書をご確認下さい。

遠隔操作装置の操作



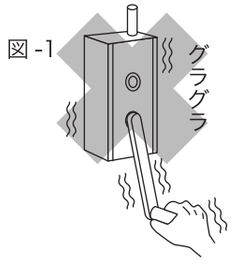


図 -1

現象・兆候　Q&A

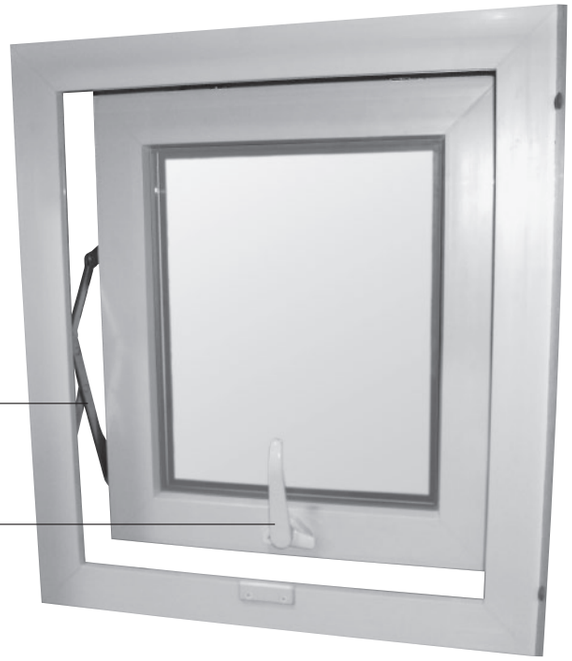
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
障子がスムーズに開閉しない。 障子開閉時に異音がする。	遠隔操作装置に変形や摩耗が生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	丁番に砂などの異物が付着している。	
開閉時に障子が枠にこする、または当たる。	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時にすき間風、ほこりなどが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
障子が開閉できなくなった。	遠隔操作装置が破損している。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	丁番が破損している。	
	経年変化により柱が傾き、サッシ枠が傾いている。	
全閉施錠時、枠と障子の間からしぶきが入る。	気密材が経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【マエデール】

各部の名称

内 観



窓の開け方・閉め方（締まりハンドルの場合）

●窓の開け方

①締まりハンドルのサブロックを左にずらし解錠します。
②締まりハンドルを回転させて垂直にし、ハンドルを持って外へ押し出すと窓が開きます。

●窓の閉め方

①締まりハンドルを持って手前に引き、ハンドルを回転させて水平にします（ロックがかかります）。
②締まりハンドルのサブロックを右にずらし施錠します。

窓の開け方・閉め方（カムラッチハンドルの場合）

●窓の開け方

カムラッチハンドルを垂直になるまで回転させ、ハンドルを持って外へ押し出すと窓が開きます。

●窓の閉め方

カムラッチハンドルを手前に引き、ハンドルを水平になるまで回転させます。
(ロックがかかります。)

【出　窓】

外 観

台形出窓

外 観

ユニット台形出窓

外 観

三角形出窓

外 観

ユニット三角形出窓

外 観

ボウウインド

⚠ 警告

●出窓に子供をのせないでください。
転落のおそれがあります。

⚠ 注意

●床板にはのらないでください。
出窓の破損やけがにつながるおそれがあります。
●出窓の屋根にのったり、はしごをかけないでください。無理な重さをかけると、変形したり、転落によりけがをするおそれがあります。

窓の開け方・閉め方

障子の開閉機構によって異なりますので、（p19、22）をご確認の上、操作を行ってください。

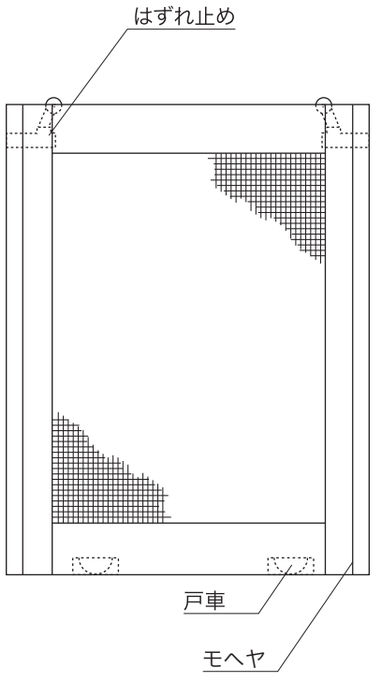
調整方法

障子の開閉機構によって異なりますので、（p20、21、23）をご確認の上、操作を行ってください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い網戸】【シングルスライド網戸】（住宅用）

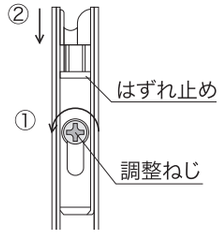
各部の名称



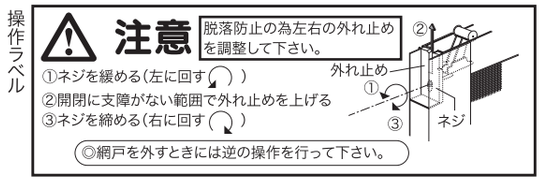
網戸のはずし方

①網戸上部両サイドにあるはずれ止めの調整ねじを左へまわし、ゆるめます。
②はずれ止めを下げます。
③網戸を持ち上げ、外観へ持ち出してはずします。

網戸をはめる場合は、逆手順でおこなってください。



必ず行う
お手入れなどのために網戸をはずした後、再びサッシ枠に取り付けたときは、操作ラベルに従ってはずれ止めを必ずかけてください。
ご使用中ねじがゆるみ、はずれ止めがずれることがあります。時々点検してください。



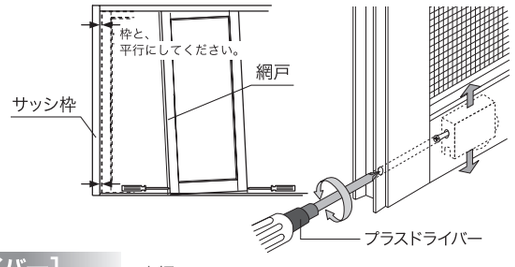
警告 はずれ止めが正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

注意 網戸コーナー部に手を触れると、けがをするおそれがありますのでご注意ください。

網戸の調整方法

戸車の調整（建て付け調整）[必要工具：プラスドライバー]

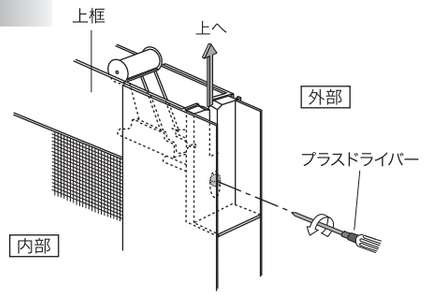
網戸が傾き、網戸とサッシ枠との間にすき間が生じる場合は、下部両サイドの戸車を調整してください。



●戸車の調整
網戸を上げたい場合…右にまわす（時計まわり）
網戸を下げたい場合…左にまわす（反時計まわり）

網戸のはずれ止めの調整[必要工具：プラスドライバー]

網戸建て込み後、網戸上部両サイドのねじをゆるめてはずれ止めを上げ、もう一度ねじを締め直してください。
調整幅……上へ最大6mm



必ず行う
はずれ止めにはスプリングが装備されていますので、網戸は一時固定されますが、落下防止のため、必ずはずれ止めを上げてください。

引違い網戸・シングルスライド網戸のお手入れ

網戸の網や網を押さえている網押えは、樹脂部品です。直射日光が当たったり、雨風にさらされる等、ご使用いただいている住宅の立地条件や自然環境によって、劣化が早く進むことがあります。劣化したままにしておきますと、網が破れたり、網がはずれることがあります。時々点検して、網の破れ、大きなたるみ、周辺部のはずれのほか、網押えのひび割れ等がないか確認してください。異常があれば、お早めに張り替えてください。

■お手入方法

網戸をはずし、網の張ってある側を下にして床に置き、柔らかいブラシ・スポンジなどで水洗いしてください。油汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤をつけた柔らかい布・スポンジで軽く拭いてください。なお、網戸のはずし方は、「網戸のはずし方」をご参照下さい。
●網戸の枠の部分は、「お手入れ方法」（p7）をご参照下さい。

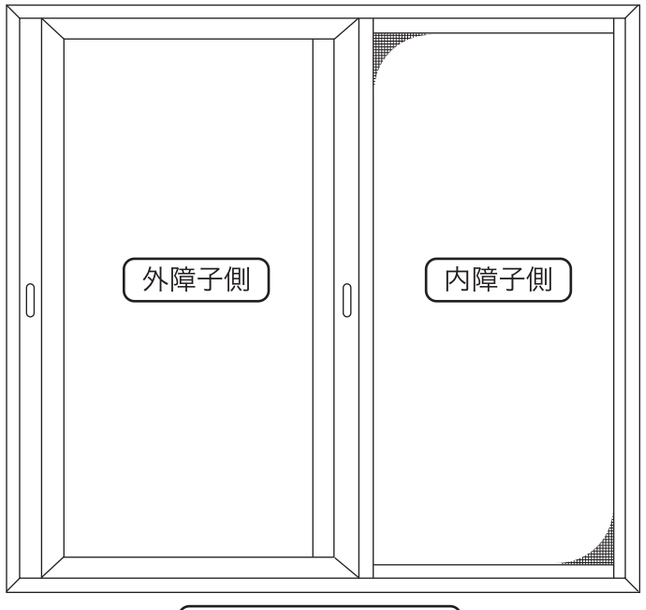
■お手入れのご注意

床に置いたとき、網の張ってある側を上にしたり、たてかけたままで洗うと、網が押されてゆるんだり、破れたりするおそれがありますので、必ず網の張ってある側を下にして清掃してください。

引違い網戸の使用について

引違いの網戸の推奨使用側は内障子側になります。
外障子側でもお使いいただけますが、網戸のついている防虫モヘアと障子が干渉してしまうため、障子を開ける際に網戸が正規の位置よりずれる可能性がございます。また、障子に傷がつくおそれがあります。

内観図

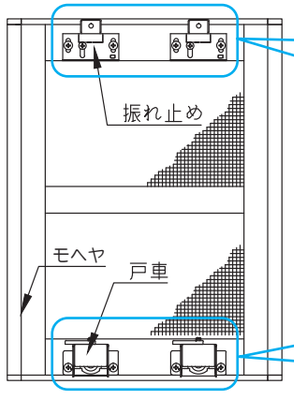


内障子が開いた状態

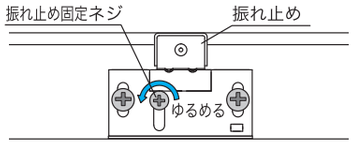
商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【引違い網戸】(ビル用)

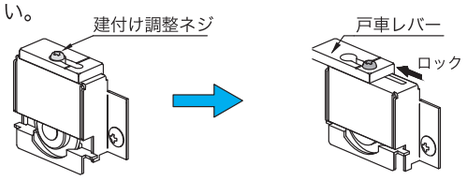
網戸のはずし方



①振れ止め固定ネジをゆるめて、振れ止めを上下するようにして下さい。



②建付け調整ネジをゆるめて、戸車レバーを矢印の方向に動かし戸車を固定してください。



※網戸をはめる場合は、逆手順でおこなってください。

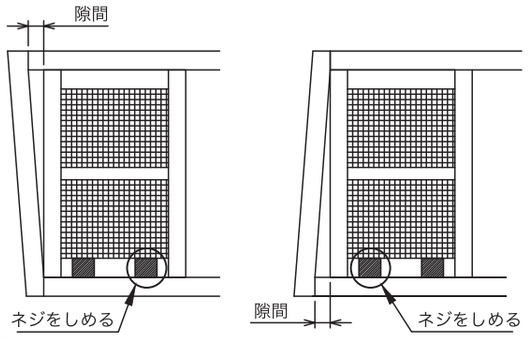
③網戸を持ち上げてはずしてください。

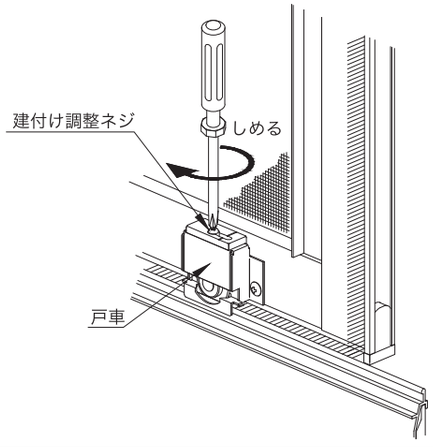
網戸の調整方法

戸車の調整[必要工具:プラスドライバー]

網戸が傾き、網戸とサッシ枠との間にすき間が生じる場合は、下部両サイドの戸車を調整して下さい。

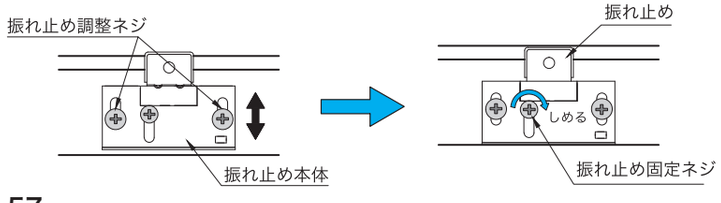
●戸車の調整
網戸を上げたい場合……建付け調整ネジをしめる
網戸を下げたい場合……建付け調整ネジをゆるめる





網戸の振れ止めの調整[必要工具:プラスドライバー]

①振れ止め調整ネジをゆるめ、振れ止め本体を網戸の開閉に支障のない位置まで上に移動し、調整をおこなってください。
②振れ止め固定ネジをしめて、振れ止めを固定して下さい。



警告

振れ止めが正しくかかってないと、網戸がサッシ枠からはずれて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

【引違い網戸】【シングルスライド網戸】

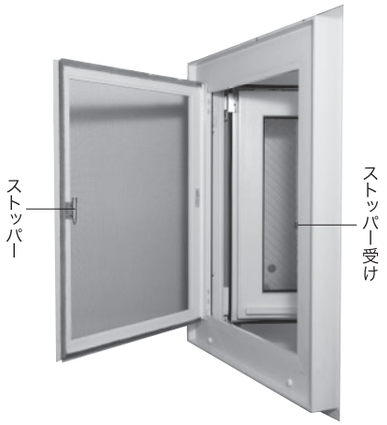
現象・兆候　Q&A

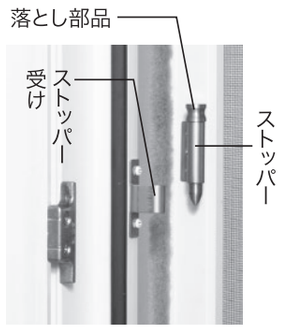
現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	下枠にゴミなどが付着している。	清掃してください。
	はずれ止めの高さが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	戸車がレールに乗っていない(脱輪)網戸が正常に組み込まれていない。	
	戸車にキズ、摩耗、軸の変形などが生じている。	
	網戸のモヘヤの当たりが強すぎる。	
	網戸が反っている。	
	上枠・下枠レールにキズ、変形がある。	
	網戸のモヘヤが経年劣化により、ねじれ、傷み、亀裂、ちぎれが生じている。	
	経年劣化により鴨居が下がり、上枠が下がっている。	
網戸がはずれる、または落下する。	はずれ止めの高さが適切でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	はずれ止めが破損している。	
	戸車にキズ、摩耗、軸の変形などが生じている。	
障子の開閉時に網戸が一緒に動く。(共走りする。)	網戸の脱輪。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【ドレーキップ網戸】

網戸の開け方・閉め方





写真はYDB型

●網戸の開け方
サッシ障子を内開き状態にして、網戸戸先側にあるストッパーを上に持ち上げながら外に押し出します。

●網戸の閉め方
ストッパーを上方に持ち上げながら手前に引き、ストッパーとストッパー受けをあわせてから、ストッパーを下に下ろしてください。 最後に網戸を内外に動かして、ストッパーが確実にかかっていることを確認してください。

⚠警告

●風の強い時は網戸を閉めて、必ずストッパーを確実にかけて下さい。ストッパーをかけないと網戸が急激な開閉で衝撃を受け、破損・落下が起こり、思わぬケガや事故につながる恐れがあります。

●ドレーキップ網戸の開閉の際、身をのり出す姿勢になり危険を伴うため、開閉には注意して下さい。特にお子様だけで、網戸開閉をなさいませんようにご注意願います。

ドレーキップ網戸のお手入れ

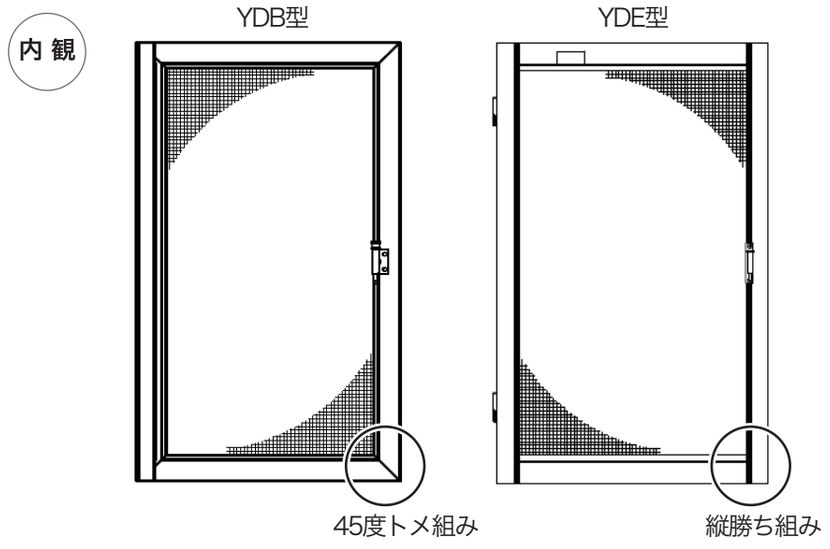
■お手入れ方法

網戸をはずし、網の張ってある側を下にして床に置き、柔らかいブラシ・スポンジなどで水洗いしてください。油汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤をつけた柔らかい布・スポンジで軽く拭いてください。なお、網戸のはずし方は、「網戸のはずし方」（p61）を参照してください。
●網戸の枠の部分は、「お手入れ方法」（p7 ）をご参照ください。

■お手入れのご注意

網の張ってある側を上にしたり、たてかけたままで洗うと、網が押されてゆるんだり、破れたりするおそれがありますので、必ず網の張ってある側を下にして清掃してください。

網戸の種類

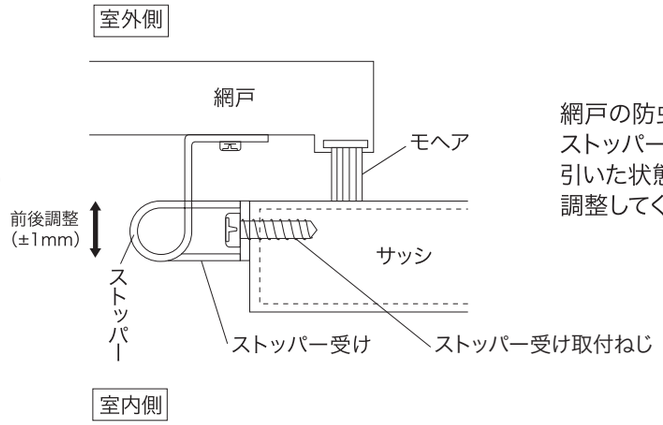


※YDE型は、P63をご参照ください。

YDB 型　網戸の調整方法

ストッパー受け位置調整［必要工具：プラスドライバー］

●サッシ枠と網戸モヘア間にすき間がある、またはストッパーがかかりづらい場合は、ストッパー受けの位置調整をおこなってください。



室外側にずらす
……ストッパーがかかりやすくなる。
室内側にずらす
……サッシ本体と網戸モヘアのすき間をなくす。

網戸の防虫状態確保のため、ストッパー受けは網戸を少し引いた状態でかかる位置に調整してください。

①ストッパー受け取付ねじを2本ともゆるめてください。
②ストッパー受けを左右調整して、ストッパーのかかりを調整してください。
③ストッパー受け取付ねじを2本とも締めてください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【ドレーキップ網戸】

YDB 型　網戸のはずし方

網戸本体のはずし方[必要工具:プラスドライバー]

※必ず網戸を持ちながら以下の方法で取りはずしてください。
①網戸吊元側取付ねじを全てゆるめてください。
②取付ねじ頭が網戸吊元部穴の真ん中にくる位置に、網戸を持ち上げてください。
③網戸を平行にずらすとはずれます。
④取付ねじを全て締めてください。

網戸をはめる場合は、逆手順で行ってください。

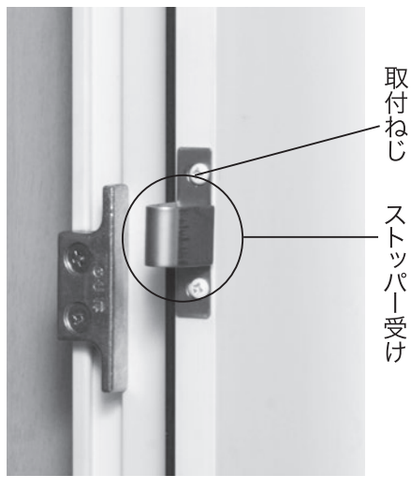
①取付ねじをゆるめる

②網戸を持ち上げる　③平行にずらす

④はずしたときとは逆に、取付ねじを締める

ストッパー受けのはずし方[必要工具:プラスドライバー]

戸先側たて枠のストッパー受けは、取り付ねじをはずしてから取りはずしてください。
取付ねじは元の穴に再度ねじ止めしてください。



ストッパー受け

お願い

網戸をはずした場合、ストッパー受けは紛失防止のため、できるだけサッシ枠に取り付けたままにしてください。

YDB 型　網戸の取付け方

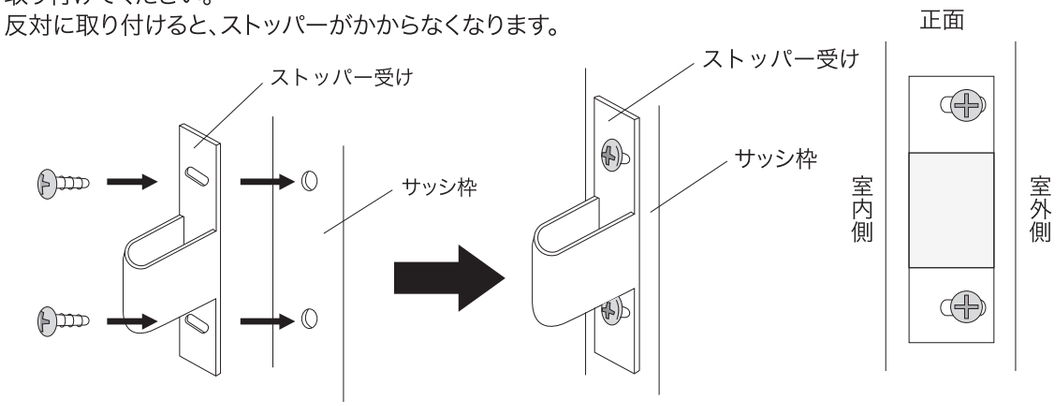
ストッパー受けの取り付け方[必要工具:プラスドライバー]

■ストッパー受けの取り付け方

戸先側たて枠には内側中央部にねじが2本ありますので、そのねじをはずして付属品のストッパー受けを下図のように取り付けてください。

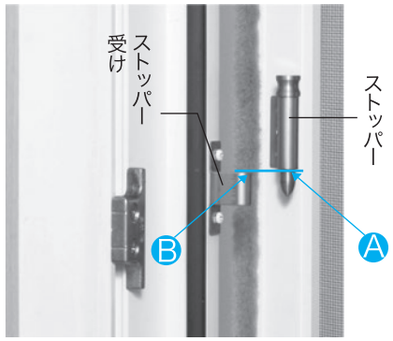
●ストッパー受けの取り付け方向

ストッパー受けには取り付け方向があります。
ストッパー受けの穴は中心から左右にずれていますので、穴が寄っている方が室外側になるように取り付けてください。
反対に取り付けると、ストッパーがかからなくなります。



必ず行う

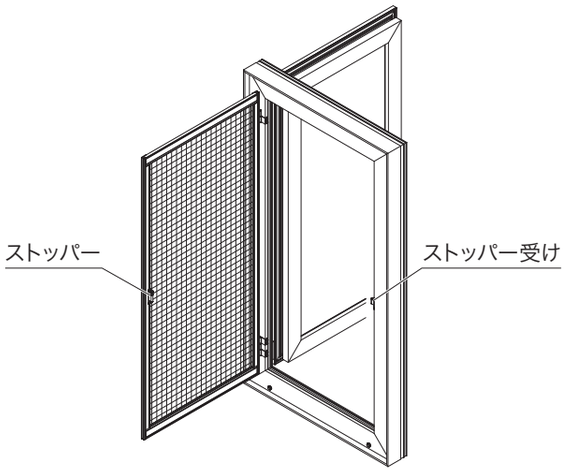
ストッパー受けの取り付けは、
AとBの間に隙間がないように
取り付けて下さい。



商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

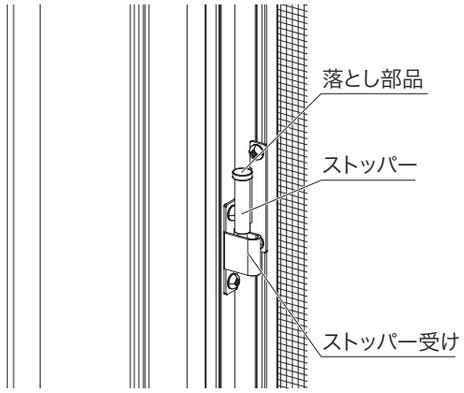
【ドレーキップ網戸】

YDE 型　網戸の開け方・閉め方



●網戸の開け方
サッシ障子を内開き状態にして、網戸戸先側にあるストッパーを上に持ち上げながら外に押し出します。

●網戸の閉め方
ストッパーを上方に持ち上げながら手前に引き、ストッパーとストッパー受けをあわせてから、ストッパーを下に下ろしてください。最後に網戸を内外に動かして、ストッパーが確実にかかっていることを確認してください。



⚠警告

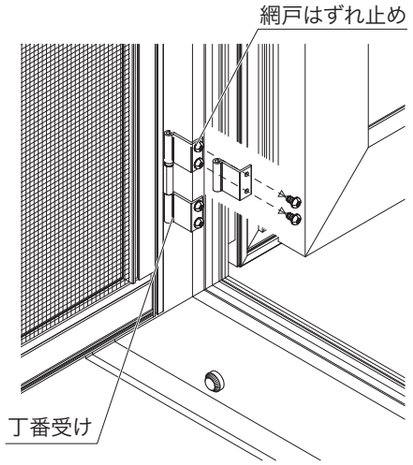
●風の強い時は網戸を閉めて、必ずストッパーを確実にかけて下さい。ストッパーをかけないと網戸が急激な開閉で衝撃を受け、破損・落下が起こり、思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
●ドレーキップ網戸の開閉の際、身をのり出す姿勢になり危険を伴うため、開閉には注意して下さい。特にお子様だけで、網戸開閉をなさいませんようにご注意願います。

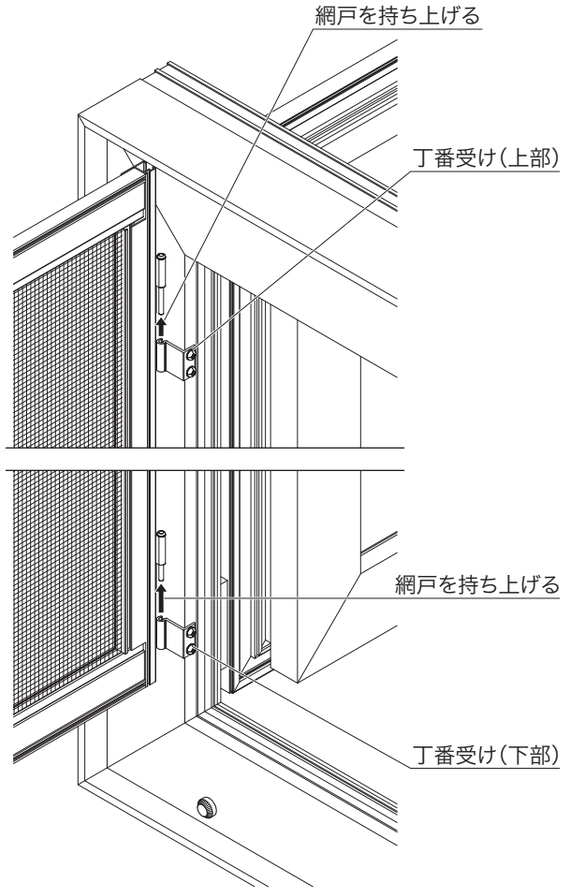
YDE 型　網戸のはずし方

網戸本体のはずし方[必要工具:プラスドライバー]

網戸を開放した状態で、網戸本体を上に持ち上げ、丁番受けから網戸を外してください。
網戸外れ止めのねじを外し、網戸外れ止めを取り外してください。

網戸をはめる場合は、逆手順で行ってください。





⚠警告

●風の強い日は作業はしないでください。
風にあおられて落下する危険があります。
●網戸の取り外し際、身をのり出す姿勢になり危険を伴うため、開閉には注意して下さい。
また、取り外しした部品、ねじを落下させないよう注意してください。
落下等によりケガや事故につながるおそれがあります。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【ドレーキップ網戸】

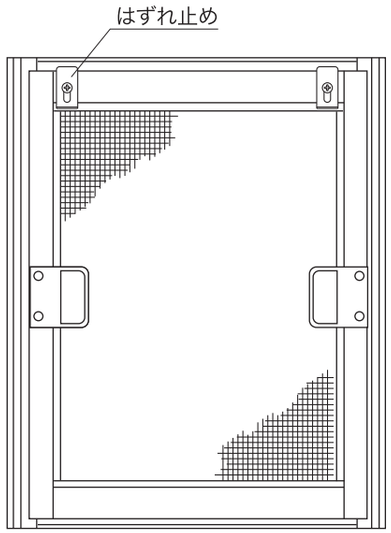
現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
開閉時に網戸がぐらぐらする。	網戸取付ねじがゆるんでいる。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時に網戸ががたがたする。	ストッパーとストッパー受けの位置が合っていない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
施錠時にストッパーがかかりにくくなった、またはかからない。	ストッパーとストッパー受けの位置が合っていない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
全閉施錠時、サッシ枠と網戸のモヘヤとの間にすき間がある。	網戸の引き寄せが適当でない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	網戸のモヘヤが経年変化により、ねじれ、縮み、亀裂、ちぎれが生じている。	

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

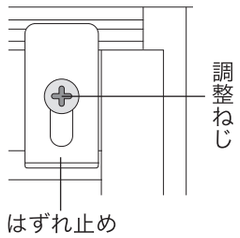
【シングルハング網戸】

各部の名称



網戸のはずし方

①網戸上部のはずれ止めの調整ねじを左へまわし、ゆるめます。
②はずれ止めを下げます。
③網戸を持ち上げ、外側へ持ち出してはずします。



網戸をはめる場合は、逆手順でおこなってください。

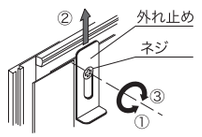
必ず行う

お手入れなどのために網戸をはずした後、再びサッシ枠に取り付けたときは、操作ラベルに従ってはずれ止めを必ずかけてください。
ご使用中ねじがゆるみ、はずれ止めがずれることがあります。時々点検してください。

操作ラベル

注意 脱落防止の為左右の外れ止めを調整して下さい。

①ネジを緩める（左に回す ）
②開閉に支障がない範囲で外れ止めを上げる
③ネジを締める（右に回す ）



警告

●網戸の取りはずし・取付けの際は、網戸を落下させないよう十分注意してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
●網戸のはずれ止めが正しくかかっていないと、網戸がサッシ枠から外れて落下し、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

シングルハング網戸のお手入れ

■お手入れ方法

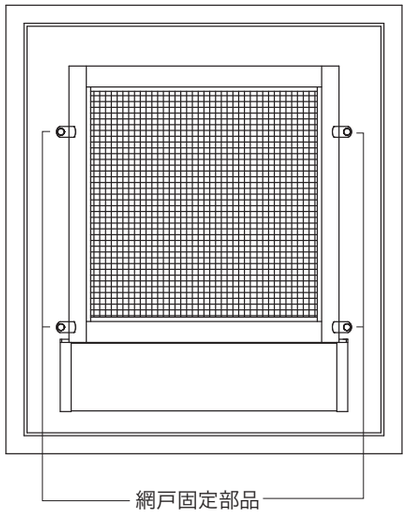
網戸をはずし、網の張ってある側を下にして床に置き、柔らかいブラシ・スポンジなどで水洗いしてください。油汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤をつけた柔らかい布・スポンジで軽く拭いてください。なお、網戸のはずし方は、上記をご参照ください。
●網戸の枠部分は、「お手入れ方法」（p７）をご参照ください。

■お手入れのご注意

床に置いたとき、網の張ってある側を上にしたり、たてかけたままで洗うと、網が押されてゆるんだり、破れたりするおそれがありますので、必ず網の張ってある側を下にして清掃してください。

【高所用換気窓用網戸】

各部の名称



網戸のはずし方

①網戸固定部品を 90°回転させてください。
②網戸を持ち上げ取り外してください。

網戸をはめる場合は、逆手順でおこなってください。

必ず行う

お手入れなどのために網戸をはずした後、再びサッシ枠に取り付けたときは、網戸が網戸固定部品で４箇所固定されていることを確認してください。

警告

網戸の取りはずし・取付けの際は、網戸を落下させないよう十分注意してください。また脚立などを使用する場合は、転落しないよう注意してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

高所用換気窓用網戸のお手入れ

■お手入れ方法

網戸をはずし、網の張ってある側を下にして床に置き、柔らかいブラシ・スポンジなどで水洗いしてください。油汚れがひどい場合は、ぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤をつけた柔らかい布・スポンジで軽く拭いてください。なお、網戸のはずし方は、上記をご参照ください。
●網戸の枠部分は、「お手入れ方法」（p７）をご参照ください。

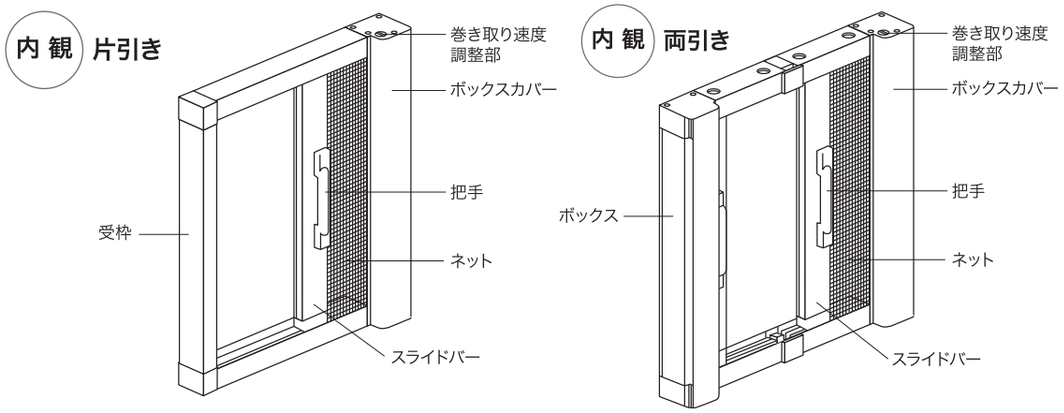
■お手入れのご注意

床に置いたとき、網の張ってある側を上にしたり、たてかけたままで洗うと、網が押されてゆるんだり、破れたりするおそれがありますので、必ず網の張ってある側を下にして清掃してください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【ロック&ロールS(横引き)網戸】 片引き・両引き

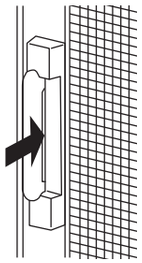
各部の名称



操作方法

●網戸の閉じ方
把手を持って、受枠にゆっくり引いてください。
※両引きは、中央に向かって、ゆっくり引いてください。

●網戸の開き方
ロックされるまで、把手の矢印部分を押してください。
把手を持って、ボックス側たて枠方向にゆっくり押してください。
※タイプにより、把手を押すと自動で網戸が収納するものがあります。



調整方法

本製品は、製造時に調整をおこなっておりますが、取り付け場所の状況により収納速度の調整が必要となります。

(1)ボックスカバーを右図のように開きます。

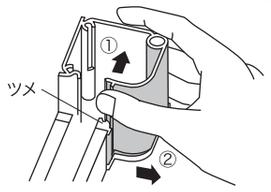
⚠ 注意

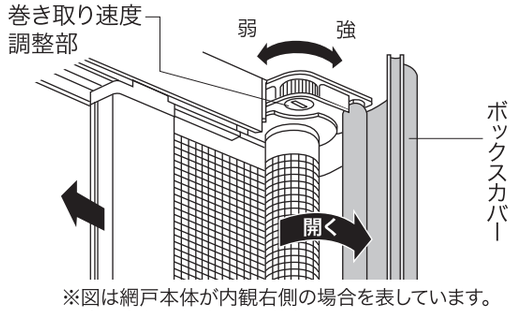
●ボックスカバーを開くと、ネット本体が取りはずし可能な機構となっています。落下のおそれがありますので、開いたまま手を離した状態で放置しないでください。

(2)調整部が見えるまでネットを引き出します。
(3)マイナスドライバーを使って、調整部を矢印の方向に回転させて調整をおこないます。

強の方向にまわす	：	収納速度が上がります。
弱の方向にまわす	：	収納速度が下がります。

カバーは①の方向に力をかけて、ツメのかかりをはずしながら②の方向に開いてください。
(図はイメージです)





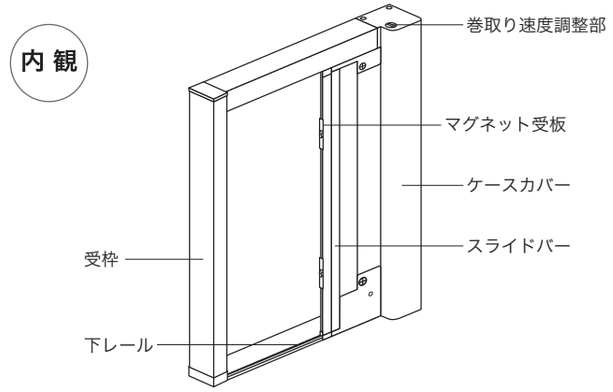
※図は網戸本体が内観右側の場合を表しています。
内観左側の場合は、調整部は下側となります。

ロック&ロールS網戸のお手入れ

(p75)ご覧ください。

【バリアフリー網戸】(片引き)

各部の名称



操作方法

●網戸の閉じ方
スライドバーの手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて閉めます。

●網戸の開き方
スライドバーの手掛け部に指をかけて網戸をスライドさせて開きます。

■調整方法

本製品は、製造時にネットの収納速度調整を行っておりますが、網戸取付後でもネット収納速度の調整ができますので必要に応じて下記の要領で調整してください。
(網戸を自動収納させるものではありません。操作のアシストとお考えください)

(1)ボックスカバーを左図のように開きます。

⚠ 注意

カバーを開くと、中のネットが取り外し可能な機構となっています。ネット落下の恐れがありますので、カバーを開いたまま手を離した状態で放置しないでください。

(2)左図のように巻取り速度調整部が見える位置までネットを引き出します。
(3)マイナスドライバーを使って、調整部を矢印の方向に2~3回転させて調整を行います。
(15回以上回すとスプリングが破損する場合があります。)

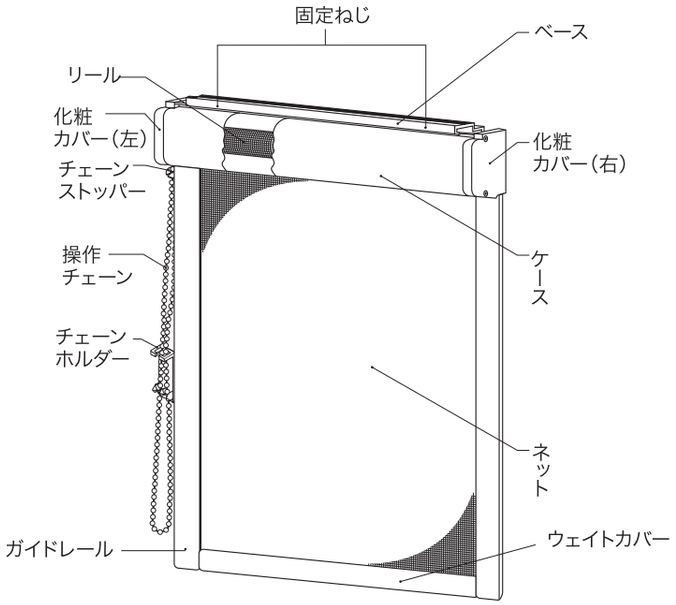
強の方向にまわす	：	収納速度が上がります。
弱の方向にまわす	：	収納速度が下がります。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

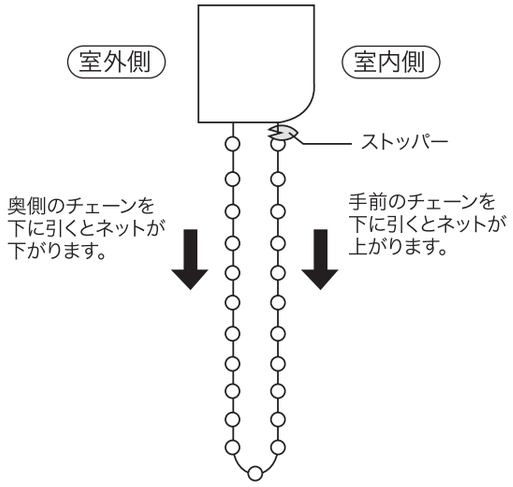
【ロール網戸】

各部の名称

内観

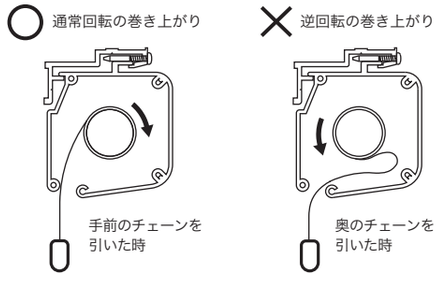


操作方法



⚠ 注意

●ネットが下がりきった状態で室内側のチェーン上部にストッパーを取付けてください。
ネットが下がりきった状態から更に奥側のチェーンを引き続けると、ネットが通常と逆回転で巻き上がり、操作に支障をきたします。



⚠ 警告

●ロール網戸の操作ひも、または操作チェーンが巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故につながるおそれがありますので、特に小さなお子様にはご注意願います。

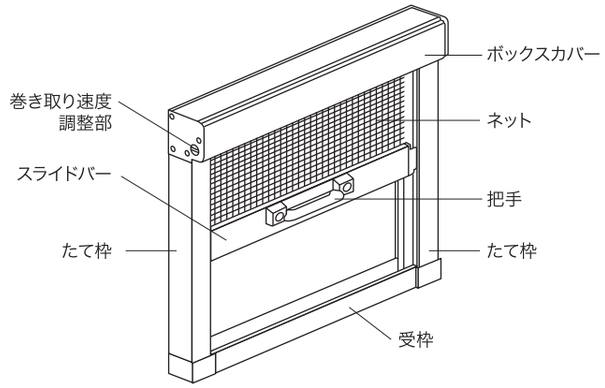
●チェーンを操作する際は急激におこなわないでください。

●ロール網戸のチェーンにぶら下がらないでください。網戸が破損し、転倒するおそれがあります。

【アップロール網戸】

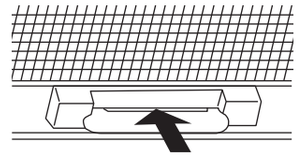
各部の名称

内観 片引き



操作方法

●網戸の閉じ方
把手を持って、受枠にゆっくり引いてください。



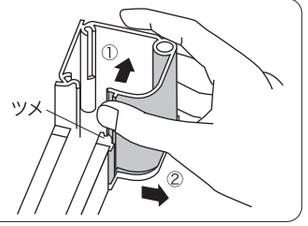
●網戸の開き方
ロックされるまで、把手の矢印部分を押してください。
把手を持って、収納側上枠方向にゆっくり押してください。
※タイプにより、把手を押すと自動で網戸が閉じるものがあります。

■調整方法

本製品は、製造時に調整をおこなっておりますが、取り付け場所の状況により収納速度の調整が必要となります。

(1)ボックスカバーを右図のように開きます。

カバーは①の方向に力をかけて、ツメのかかりをはずしながら②の方向に開いてください。
(図はイメージです)



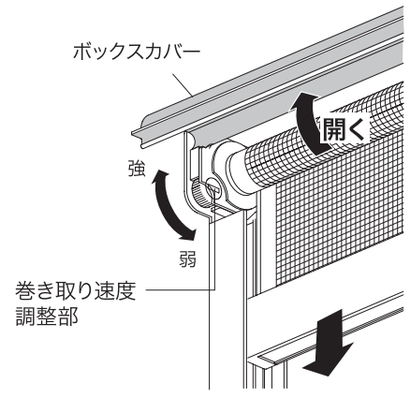
⚠ 注意

●ボックスカバーを開くと、ネット本体が取りはずし可能な機構となっています。落下のおそれがありますので、開いたまま手を離した状態で放置しないでください。

(2)調整部が見えるまでネットを引き出します。

(3)マイナスドライバーを使って、調整部を矢印の方向に回転させて調整をおこないます。

強の方向にまわす	：	収納速度が上がります。
弱の方向にまわす	：	収納速度が下がります。



アップロール網戸のお手入れ

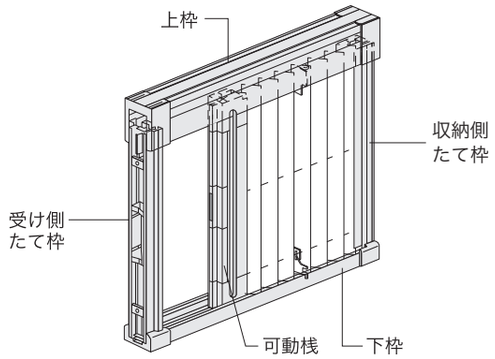
(p75)ご覧ください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【アコーディオン網戸】

各部の名称

内 観



操作方法

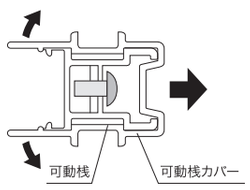
●網戸の開き方
可動桟の真ん中を、収納側たて枠方向にゆっくり押してください。

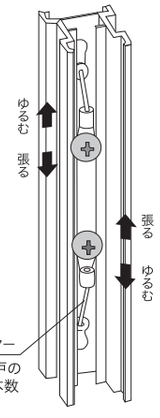
●網戸の閉じ方
可動桟の真ん中を持って、受け側たて枠方向にゆっくり引いてください。

■調整方法

網戸の開閉に支障がある場合は、可動桟カバーをはずし調整ねじをゆるめてワイヤー調整をおこなってください。

①可動桟から可動桟カバーを取りはずす。
②調整ねじをゆるめ、ねじ頭を上下にずらすことでワイヤーの張り調整をおこなう。
③調整ねじを締め込み、可動桟カバーを取り付ける。



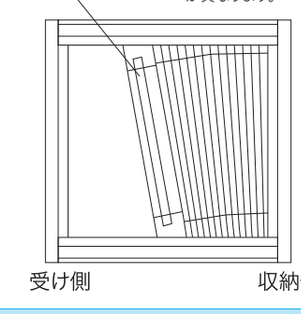


禁止

●可動桟の上下両端のねじは、調整ねじではないのでさわらないでください。

現 象	調整方法
開閉が重い場合	各ワイヤーを少しゆるめます。
閉じても開いてきてしまう場合	各ワイヤーを少し張ります。
可動桟が斜めになる場合	各ワイヤーを一旦ゆるめ、可動桟を収納側たて枠に押し付け、各ワイヤーを再度張って固定してください。

●調整例



※ワイヤーは網戸の大きさによって本数が異なります。

例えば左図のような状態の時は（ワイヤーを再度張る時に）上側のワイヤーを張りぎみにし、下側を少しゆるめて調整するようにしてください。

アコーディオン網戸のお手入れ

(p75)をご覧ください。

商品別使用上のご注意・調整方法・Q&A

【網戸共通】　お手入れ

■日頃のお手入れ方法

　ネットについた綿ぼこりや砂ぼこりは、掃除機で吸い取ってください。

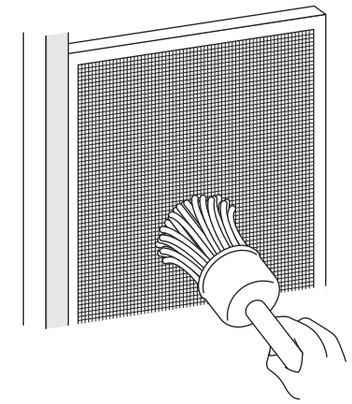
■しつこい汚れのお手入れ方法

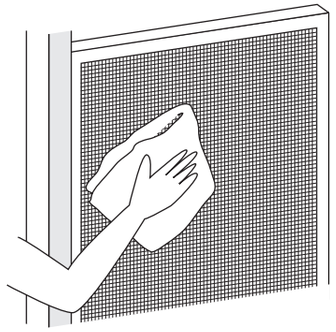
　日頃のお手入れと同様に、綿ぼこりを取り除きます。食器用中性洗剤や網戸用スプレー洗剤をつけ、スポンジ等でネットを挟みながら洗ってください。
水をつけて固く絞った雑巾でネットを挟み、洗剤を拭き取ってください。

■お手入れのご注意

●掃除機は先端にブラシなどの付いたノズルを使ってかけてください。
　アコーディオン網戸の場合は、ネットの折り目（縦方向）に沿ってかけてください。

●ネットを強く引っ張らないでください。網戸破損の原因となります。





【ロール網戸】

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	ベースが傾いて取り付いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	ガイドレールが上下逆に付いている。	
	ガイドレールと本体ケースのすき間が大きい	
	ガイドレールの取り付け幅が正確ではない。	
チェーンが空まわりし、上手く作動しない。	誤操作をおこなっている。	ロール網戸操作方法 本書（p71）をご参照ください。
	ガイドレールの取り付け幅が正確ではない。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。

【ロック&ロールS網戸・アップロール網戸】

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	網戸枠が傾いて取り付いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	網戸枠の取り付け幅が正確ではない。	
	網が網戸枠内レールからはずれている。	
網戸の収納速度が速すぎる。または、遅すぎる。	網戸の巻き取り速度の調整が適当ではない。	巻き取り速度調整部の調整をおこなってください。 本書（p69・72）をご参照ください。

【アコーディオン網戸】

現象・兆候　Q&A

現象・兆候	考えられる原因	対処方法
網戸がスムーズに開閉しない。	網戸枠が傾いて取り付いている。	施工店様、または建築会社様に修理を依頼してください。
	網戸枠の取り付け幅が正確ではない。	
	各ワイヤーの調整が適切でない。	ワイヤー調整をおこなってください。 本書（p73）をご参照ください。

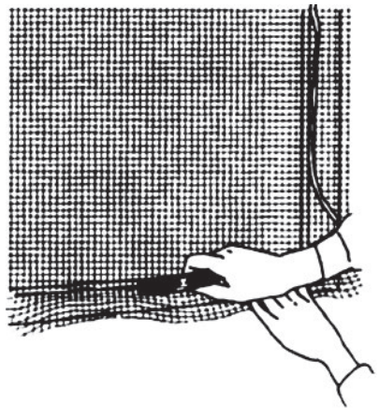
修理・サービスについて

商品についてのご相談、ご用命をお気軽にお申し出ください。

●ご自身で修理したり、改造したりしないでください。ケガや家財の損害の原因になるおそれがあります。
●故障や破損など不具合が生じた際には、施工店様または、建築会社様へお問い合せいただくか、最寄りの当社支店・営業所へお申し出ください。

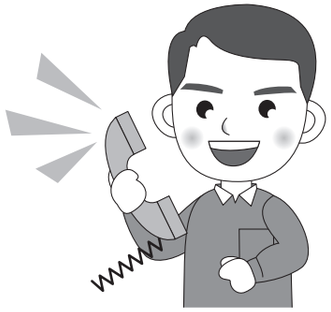
■網戸の網が破れてしまった

網戸の張り替え作業は簡単ですが、多少の道具が必要となり、また、きれいに仕上げるためにも施工店様または、建築会社様にご相談・ご依頼されることをおすすめします（有償）。



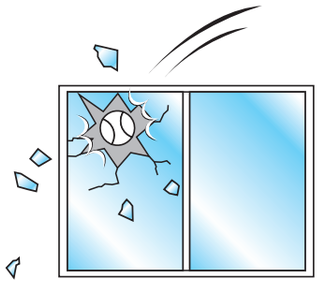
■部品・部材がこわれてしまった

戸車やクレセントなどのメーカー部品を破損紛失した場合は、施工店様または、建築会社様へお問い合せ頂くか、最寄りの当社支店・営業所へお申し出ください。お届け、お取り替え（有償）いたします。その際には、商品に貼ってあるシールの品名と機種名をご連絡ください。お手数ですが予め確認していただければ、部品の確保や修理のご希望日がより確実になります。



■ガラスが割れてしまった

ガラスが破損した場合は、施工店様または建築会社様へお問合せ頂くか最寄りの当社支店・営業所へお申し出下さい。
①安全を確保する為に、割れ落ちた破片でケガをされないよう十分注意をお願いします。
②窓の枠に残っているガラスは、開閉をすると落ちる可能性がありますので、養生用幅広テープ等で割れた部位に貼り付けし補強してください。
③ガラスが完全に穴があいた様に割れ落ちた場合は、ダンボール等で穴を塞ぎ、まわりをテープで貼り付けます。
いずれもケガには十分注意していただきますようお願いします。

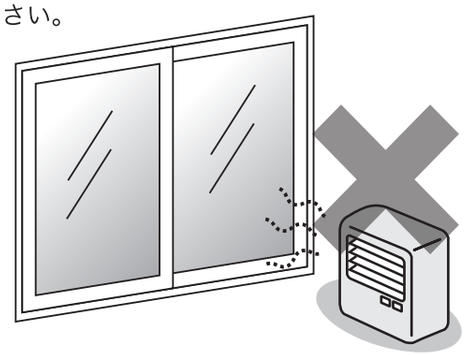


ガラスの熱割れについて

ガラスはガラス面内に温度差が生じると、熱割れを起こす場合があります。
普段の生活環境においては、以下に述べる様な状態が熱割れを起こしやすくします。
特に網入りガラスは熱割れが発生しやすいため、室内側のガラス温度が部分的に高温（面内温度差発生）とならないよう、ご注意ください。

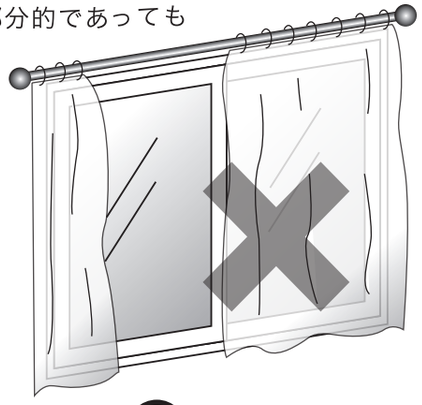
禁止 部分的な暖房を行わない

暖房の吹き出しを直接ガラスに当てるなど、部分的な暖房を行わないでください。



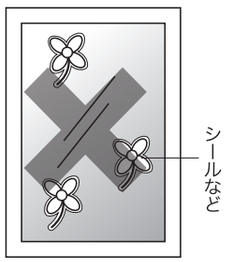
禁止 ガラスの表面に遮蔽物を密着させない

ガラスにカーテンやブラインドなどの遮蔽物を密着させないでください。ガラスの吸収熱が放熱されなくなりますので、全面、部分的であっても密着は避けてください。
※窓越しに寝具などを日干ししたい場合は、ガラスに接触させないようにご注意ください。



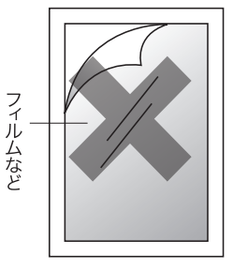
禁止 紙やシールを貼ったりペンキを塗ったりしない

ガラス面に紙やシールを貼ったりペンキを塗ったりしないでください。その部分の熱線吸収率が極端に大きくなります。



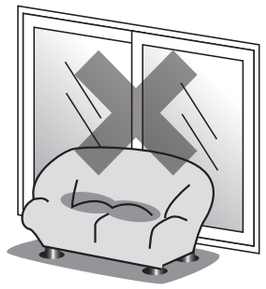
禁止 室内側に機能フィルムを貼り付けない

室内側ガラス面に反射フィルムなどの機能フィルムを貼り付けないでください。



禁止 家具やベッドでガラス面を覆わない

家具やベッドなどをガラス面に極端に近づけて覆わない様にして下さい。



禁止 長時間にわたり内外障子を重ね合わせない

日差しの当たる引き違い窓等を長時間にわたり開け放つ場合は、内外の障子が完全に重なり合わないようにずらしてご使用ください。

熱割れは、不可抗力的に発生します。熱割れは夏季よりも冬季に起こりやすいので、特に注意が必要です。ガラスにひび割れが発生したら、有償になりますがすみやかにガラス交換を建築会社様に依頼してください。

修理・サービスについて

■修理依頼について

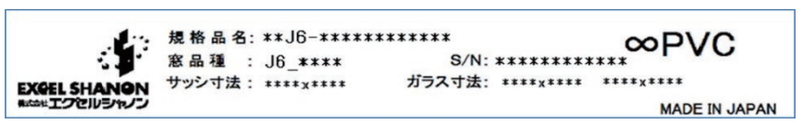
長期間、商品をご使用になりますと、ねじのゆるみ、障子のガタツキなどの不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故や家財の損害などの原因になります。対処方法が、本説明書に記載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で修理せず、施工店様または、建築会社様にご相談下さい。

その際、修理対象依頼の窓に製品ラベルが貼り付けしている場合は、規格品名、サイズ、ロットNoなどをあらかじめご確認いただきますようお願いします。

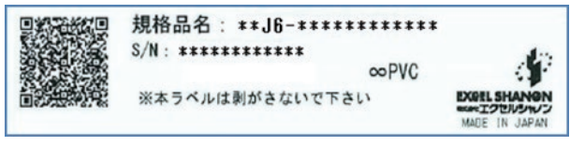
●製品ラベルの確認

ラベルには、サッシ寸法やガラス寸法等の情報が印字されています。

・ラベル仕様：透明のラベルに金色文字　・サイズ：W=140㎜、H=20㎜
・ラベルの貼付位置は、室内側よりみてサッシフレーム右下部に貼付しています。



・ラベル仕様：銀色下地に黒色文字　・サイズ：W=80㎜、H=17㎜
・ラベルの貼付位置は、室内側からみてサッシフレーム右上部に貼付しています。
・ＱＲコードを読み込むと、サッシ、ガラス寸法等の情報が表示されます。



色について

商品の色について

●濃い色については熱を吸収しやすい傾向があり、熱反りが発生する場合があります。

●特にルーセントシルバー色のメタリックな色調は、光の反射具合等により、異なって見えることがあります。
また、製造工程上、白いスジが発生することがあります。

●樹脂とアルミやスチール等は、材質の違いにより同じ商品色でもわずかに色味が異なります。

メンテナンス履歴

名刺貼り付け

名刺貼り付け

商品保証について

当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下、「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理を依頼してください。

■保証期間

建築会社様よりの引き渡し日（注1、注2）から2年間
ただし、商品からの雨水浸入については10年間。
（注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
（注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡しの日とします。

■保証内容

本書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。
なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
①当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。食器用中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など）
②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
④商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合
⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
⑥天災、その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災、津波など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑦実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合
⑧犬、猫、鳥、鼠などの動物に起因する不具合・虫害
⑨引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑩お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造（必要部品の取りはずしを含む）に起因する不具合
⑪本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑫犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合
⑬強風時の飛来物、または人為的な飛来物による損傷または不具合

＊次のような消耗部品は有料となります。
ガラスパッキン、タイト材、モヘヤ、風止め板、外れ止め、振れ止め、プレート、小口カバー、障子ストッパー、戸当り、戸車、操作つまみ、水抜き具、網戸の網、網押さえロープなどの合成樹脂製部品

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。
＊この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証内容についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。